

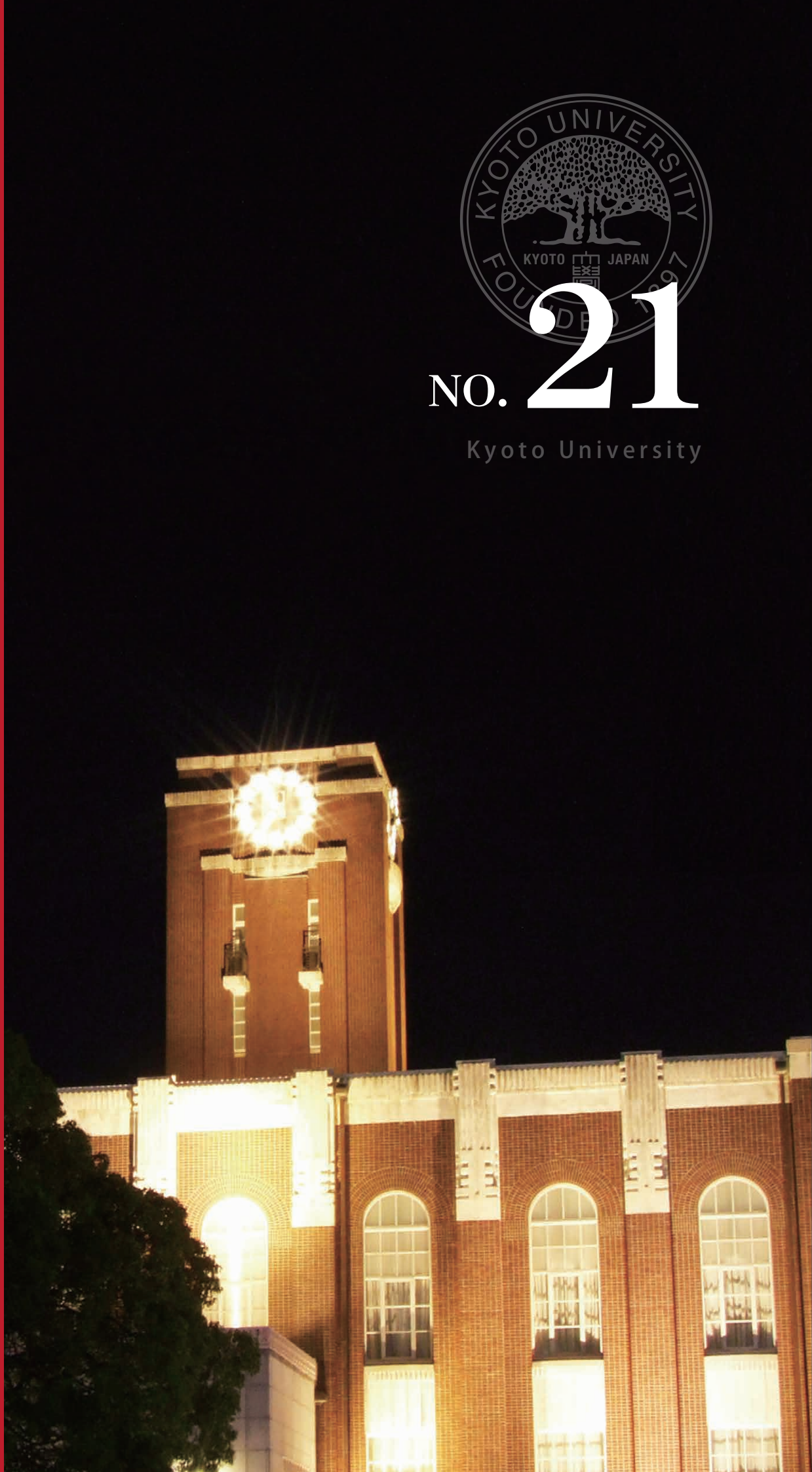
京都大学

経済学部同窓会



NO. 21

Kyoto University



平成30年度 京都大学

経済学部同窓会 総会



日 時

平成30年10月13日(土) 14時10分～18時00分

会 場

京都大学百周年時計台記念館 2F
国際交流ホールⅠ・Ⅱ・Ⅲ

(京都市左京区吉田本町・京都大学本部構内) ※地図は31ページにあります

- 受付 13時45分～
- 講演会 14時10分～15時10分
- 総会 15時10分～15時30分
- 休憩・写真撮影 15時30分～16時00分
- 懇談会(演奏会) 16時00分～18時00分

講 演

「To stop or Not to stop: 確率と止め時問題」

確率・統計に関する出版物が近年増えていますが、今回はどのように役立つかを身近で不思議な例を挙げて示し、それを応用する場合、いつ停止するのが最善なのか…という問題について解説したいと思います。

講師

京都大学経済学研究科長・経済学部長 江上 雅彦 教授



懇談会

懇談会費 3,000円 (着席ビュッフェスタイル)
学生会員・同伴者 2,000円

当日、受付にて
お納めください



今年も京大オケの団員・OBによる
【弦楽四重奏】の生演奏とともに、
お食事をお楽しみください♪

出欠ハガキの締切日

10月5日(金)

までにご返信願います。

※万一締切を過ぎた場合でも
参加希望の方は事務局にご相談ください。

【総会出席者のご確認】

出席のお返事をいただいた方は、お名前と卒業年次のみをホームページに順次掲載しております。ご検討中の方はホームページにて参加者リストをご覧ください。 ※ご同伴者(ご家族など)のお名前は掲載いたしません。

パスワード

会報の45ページに記載のパスワードと同じです。
なお、会報を処分される際は、45ページを
シュレッダー等で破棄してください。

注)お名前の掲載につき、**差し支えのある方**は「総会出席ハガキ」の「**HP氏名非公開欄**」のチェックボックスに ☒ をしていただきますと掲載いたしません。

☆ご出席の方へは**総会約1週間前**に確認のお電話をしております。

出席ハガキを出されたにも関わらず電話がない場合は、郵便事故の可能性もありますので、恐れ入りますが当日の5日前までには事務局までお問い合わせくださいますよう、お願いいたします。

参加者全員に
同窓会オリジナル
ボールペンを
プレゼント!!



さらに、
懇親会出席の方には
ハードカバー／
ミニノートを
差し上げます!



アンケートのお願い

「経済学部同窓会の名称について」



応募要領

同封の「総会出欠ハガキ」の所定の欄に、固有名称案、ご意見があればご記入ください。

経緯

このたび、卒業生の方々から学部設立 100 周年を機に経済学部同窓会に固有の名称を付けてはどうかとご提案がありましたので、昨年度の理事会（平成 29 年 10 月 14 日）でお諮りしたところ、現在の名称を継続することも選択肢に含め、広く皆様のご意見をお聞きすることとなりました。

●京都大学の他学部・部局の例

芝蘭会（医学部・医学研究科）、京友会（教育学部・教育学研究科）、
京大以文会（文学部・文学研究科）、京都大学有信会（法学部・法学研究科）など。

※京都大学内ですでに使用されている名称、また他大学であっても知名度の高い名称は、応募されても採用できない場合がありますので、予めご了承ください。

同窓会規約には「京都大学同好クラブ」という別名称が定められていますが、必ずしも皆さまがご存知とは言えません。ご承知のように、芝蘭会などの名称は広く知られています。他大学でも同窓会の固有名称がブランド力をもっている事例があります。提案の趣旨はこのようなブランド化を目指そうというものです。

ただし、「京都大学経済学部同窓会」という名称は歴史があり、何の団体かわかりにくい名称に変更するぐらいなら変えない方がよい、あるいは、変えるべきか変えないべきかは具体的な候補が示されないと判断できないとお考えの方もいらっしゃるでしょう。

そこで、以下のような手順を進めることとしました。

手順

- ① 2018 年 8 月～10 月に経済学部同窓会の固有名称案を広く募集します。（今回）
- ② 2019 年 7 月までに同窓会理事会において、いくつかの候補に絞り込みます。
- ③ 経済学部設立 100 周年にあたる 2019 年 8 月～10 月に②で得た候補に加え、従来の「京都大学経済学部同窓会」も含めた択一アンケートをとります。
- ④ 上記③のアンケート結果をふまえて、2019 年 10 月 19 日の経済学部設立 100 周年記念式典・同窓会総会で名称変更についての結論を出します。
※変更しない可能性を含む。

（同窓会事務局）

同窓会理事長ご挨拶

京都大学経済学研究科長・

経済学部部長

江上 雅彦

平成30年4月より経済学研究科長・経済学部部長を仰せつかりました江上雅彦と申します。同時に経済学部同窓会理事長にも就任いたしました。昨年度まで同窓会常務理事として同窓会活動に携わらせていただきましたが、会員の皆様には今後ともご指導、ご助言をお願い申し上げます。

私は1984年に本学部を卒業し、金融機関に勤めておりましたが、2001年に研究者になるため退職しました。その後幸運にも本学で働くことができ今に至っております。2007年10月より「ファイナンス工学」「派生証券論」を担当しております。赴任後の出来事につきまして、2年前の同窓会報(第19号)に学部教育の変遷や国立大学の法人化以降の変化など、前学部部長の文先生が詳しく書かれておられますので、是非ともそちらをご参照いただきたいと思います。

最近の状況について、大学全体のことから振り返ります。法人化後、現在



は第3期中期計画期間(平成28年度～33年度)になりますが、国立大学は自らの重点的方向づけとして①地域貢献型、②特性を活かした教育研究型、③世界レベルでの卓越した教育研究型のうち1つを選択し、文科省からの運営費交付金配分にその目的の達成度合いの評価が反映されるという仕組みが導入されました。京都大学は③を選択しています。その後、平成29年6月30日付で、京都大学は東京大学、東北大学と並んで「指定国立大学法人」に選出されました(平成30年3月に東京工業大学、名古屋大学が追加指定)。この制度はわが国の教育研究水準の向上とイノベーション創出を図るため、文科大臣が世界最高水準の教育研究活動の展開が相当程度見込まれる大学を指定するものです。例えば、その研究結果を活用する事業者への出資等が認められており、この関係で京大は全額出資会社「京大オリジナル」を設立しました(平成30年6月)。

このような世界中のトップレベルの大学との競争に負けてはいけないという大きな動きの中で、われわれ経済学研究科・経済学部の進むべき方向、果たすべき役割を考える必要があります。わが経済学部の特色は文字通り「多様性」と思います。研究については、学部ホームページの「教員一覧」をご覧ください。本研究科がいかにも多様な分野をカバーする研究者集団であるか一目瞭然です。優秀な人材の確保、昇任ルールの弾力的運用、各教員が教育研究に使うための時間の確保、共同研究の推進等により、各教員がそれぞれの分野でトップレベルの研究を行うことができれば多様性は大きな強みになります。教育について申し上げますと、経済学部には一般入試、特色入試、理系入試、外国学校出身者、外国人留学生、3年次編入などの各種の方式を通じて選抜した学生が入学します。ここには高度な文科的素養を持つ人、理科的才能に秀でた人、様々な国の出身や学歴を経た人が含まれ、その多様性は京都大学の中にも屈指と言えます。

この多様な人々が集まる環境において、主として「ゼミ」という場で教員と学生が出会い、高度な専門教育により優秀な人材を輩出してきました。この伝統を守りつつも、新しい手立てのひとつとして、複雑化、IT化、国際化する社会において求められる「計量分析、データ分析を習得し、グルー

プワークを通じて問題の創造的解決を図ることが出来る人材」を養成する「高度人材養成プログラム」を修士課程に設立すべく準備を進めています。現在の修士課程44名、博士課程44名の定員を、修士70名、博士25名に変更し、修士40名程度がこの新プログラムを経て企業・官庁などで活躍し、京都大学経済学研究科・経済学部の評価を高めてほしいと願っております。同時に、多くの経済学部生がこの新プログラムへ進学するよう進めていきたいと考えています。定員変更の結果、博士課程はより少数精鋭となり、指導教員からこれまで以上に高い水準で指導を受けられる環境が整います。

このような動きの中、来年2019年には学部設立百周年を迎えます。この同窓会報でもご案内しておりますが、2019年10月19日に記念式典を行い、今後の展望について語り合う機会にしたいと考えておりますので、多くの同窓生の皆様にご出席いただきますと有り難く存じます。



経済学部 百周年記念事業

京都大学経済学研究科長経済学部長

江上 雅彦

昨年より同窓会報でもお伝えし

ておりますが、京都大学経済学部は2019年に設立百周年を迎えます。経済学部では準備委員会を中心に計画を進めておりますが、本年3月には小塚修一郎同窓会会長と文世一(前)経済学部長の連名で同窓会員の皆様に百周年事業の趣意書と「経済学部百周年記念事業基金」へのご寄付のお願いをお送りいたしました。すでにご協力いただいた方々には感謝申し上げます。本基金は記念事業の実施だけでなく、次世代のため教育と研究環境の整備に役立てることも目的としております。今後とも引き続き、ご寄付を受け付けておりますので何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

記念事業の内容

1. 百周年記念式典
(シンポジウム・式典・祝賀パーティ)
(2019年10月19日(土)ウエスティンホテル京都)

慌ただしい時代の流れの中で、自学自習・少人数教育を掲げた京都大学経済学部・経済学部の教育の在り方も、大きな見直しを迫られています。良き伝統は大切に守りつつも、必要な変革には果敢に挑戦していく必要があります。京都大学経済学部の長所・短所を熟知する有識者をお招きし、これまでの百年を見据え、これからの百年を展望したいと思います。

皆様へのご案内は2020年3月ごろを予定しております。京都駅から20分ほどかかりますので、ご不便をおかけしますことをお詫び申し上げます。しかしながら、京都随一のホテルとしての様式と歴史を持つウエスティンホテル京都は、百周年記念式典にふさわしいと考えておりますので、何卒ご出席いただけますようお願い申し上げます。

<http://www.staywoodhotels.com>

2. 経済学部百年史編纂

輝かしい百年間を振り返るべく『経済学部百年史』(仮称)を発行し、同窓会活動を含む歩みを振り返ります。わが経済学部の経済史関係の教授陣が執筆いたします。

3. 国際研究集会

海外から著名な経済学者を招き、大学院生や若手研究者たちとの研究交流の機会を提供し、将来の国際的飛躍の契機にしたいと考えております。

なお5万円以上の寄付をいただいた方には、記念式典にご招待いたしますとともに、『経済学部百年史』を謹呈いたします。ご寄付はインターネットからでも可能です。是非とも百周年を皆さまとともに祝いしたいと思っておりますので、ご支援ご協力の程お願い申し上げます。本事業は経済学部とともに歩んできました「京都大学経済学会」との共催、あるいは後援を受けて実施いたします。

経済学部

百周年記念事業基金の使途

- 経済学部百年史編纂
- 百周年記念事業の実施
- 国際研究集会の支援
- 教育・研究設備の充実
- 若手研究者の支援

《基金のページ》

<http://www.kikin.kyoto-u.ac.jp/contribution/economics/>
「京都大学基金」「経済学部」で検索していただいてもご覧いただけます。

税制上の優遇措置

個人の方

■所得税の控除
所得税法第78条第2項第2号により、その年に支出した寄附金の額(総所得金額等の40%を上限とする)から、2千円を引いた額を、所得税の課税所得から控除することができます。

■住民税の控除

京都府・京都市・大阪府・滋賀県にお住まいの方は、寄附金額(総所得金額等の30%を上限とする)に対して、税額控除が受けられます。控除額は、寄附金額から2千円を差し引いた額に対して、府県民税は4%、市民税は6%を乗じた額となります。

法人の方

寄附金の全額を損金算入することができます。



京都大学経済学部優秀学生論文賞・樟若葉賞 授賞式・受賞論文報告会

平成29年度教科委員会委員長 佐々木 啓明



都大学経済学部では卒業論文を顕彰する制度として優秀卒業論文賞が設けられて

います。学生から「学生論文賞があれば応募したい」との声があり、さらなる学生への研究奨励の制度として、研究に対する関心や意欲の向上を期待し、平成29年度に、卒業論文以外の単著論文や共著論文を顕彰する優秀学生論文賞・樟若葉賞が創設されました。

本賞は本学部の1回生以上の共著論文、および、1～3回生の単著論文を対象としています。単著論文に加えて共著論文も対象としており、学生がチームで同一の目標に向かって取り組み、各人の能力を生かしつつ共同で1つの物事を成し遂げることを学ぶことを期待しています。

第1回の平成29年度は10論文の応募があり、厳正な審査を経て、次の4論文への授賞が決定されました。受賞論文は、先行研究の堅実な

サーベイを行い、それらの先行研究を踏まえて独自の学術的貢献を果たした意欲的な学生論文です。

【経済学部】

「暗号通貨と制度設計」

渋谷春樹、木村優、

Gaukhar Kassymbekova、

Jeon Dayoung、宋 拓樹、

賀数弘一、王 一鐸 久米竜樹

「CPOが不成立となる要因における実証分析 ベーシスと日本の政策の関係について」

松田尚樹、畠山喜充、呉智恵、

林田健宏、三須敬祐、薬師寺紀伊、

横谷暢斗、渋谷正浩、野間口大雅、

松瀬澤奈、山口諒

【経済史部門】

「ヴェルナー・ゾンバルトにおける資本主義精神とユダヤ教教義の発生の連関―マックス・ヴェーバー批判の構造と視座―」
渡邊碩

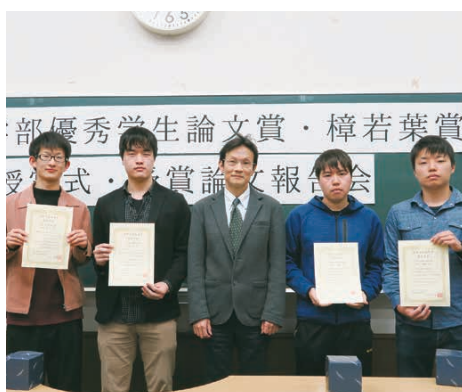
【経営学部】

「義務化された役職は何をもたらすのか コーポレートガバナンス・コードと社外取締役」

浅野太紀、久保田諒、菱川航平

平成30年4月25日(水)1限(入門演習の時間)に授賞式が執り行われ、江上雅彦研究科長より受賞者代表4名に賞状・副賞が授与されました。授賞式に続いて受賞論文報告会が行われ、いずれの報告代表者も丁寧に受賞論文を報告し、教員や学生からの質疑に対して的確に応えていました。

入門演習は高校教育から大学教育への移行を目的として、アカデミックスキルや学術倫理を習得するゼミ形式の1回生全員が受講する科目です。受賞論文報告会終了後に入門演習の受講学生から、「経済学に対する関心が高まった、経済学の研究についてのイメージが湧いた」という感想がありました。新入生が受賞論文報告会を聴講し、上回生の優れた研究報告に触れることによって、「経済学や経営学を学ぶことで具体的に何ができるようになるのか」を、入学後の早い段階から知り、目標や目的を持って有意義な大学生活を送る契機となれば幸いです。



授賞式
&
報告会

研究を楽しむ

昭和28年卒・京都大学名誉教授

山田 浩之



平

成7年に退官した後、大阪国際大学（政経学部教授として2年）、大阪商業大学（大学院地域政策学研究科長として5年）、羽衣国際大学（学長として4年）に勤め、教育・研究活動を11年間続けることができた。

その後は今日まで、幸い大病をしなかったので、研究中心の生活を送っている。私は、交通経済学の勉強から出発したが、アメリカ・ハーバード大学に昭和44年から2年間留学して、都市経済学という新しい経済学の抬頭に刺激され、それ以来、都市・地域経済学にも研究を拡げることになった。その成果を『都市の経済分析』（有斐閣、昭和55年）として出版し、経済学博士号を取得することもできた。平成に入った頃、文化経済学と

いう新しい研究分野が開拓されつつあることを知り、その魅力に惹かれて、文化経済学の研究も始めることになった。というわけで、現在の研究範囲は交通経済学、都市・地域経済学、文化経済学の3分野である。

交通経済学は、関西鉄道協会都市交通研究所に設立（昭和40年）以来関わり、所長（平成15～19年）も務めたので、同研究所の研究委員会に参加し、都市交通や観光について研究を続けている。都市・地域経済学は、池上惇名誉教授が中心になって設立された市民大学院で平成20年から「京都まちづくり学」を担当し、セミナー形式の研究会を主催している。10年間に多くの興味深い研究報告が行われたので、それらを編集して「京都まちづくり研究」として出版し

たいと考え、準備中である。

文化経済学については、島田崇司氏が主催する「京のまつり研究会」に参加して、主として祇園祭の研究を行ってきたが、日本の主要な他の祭りの研究者と共同研究を行い、その成果を、昨年『都市祭礼文化の継承と変容を考える』（ミネルヴァ書房）として出版することができた。

もう一つ。以上の3分野に関心

があり、勉強したいと考える人なら誰でも参加できる、研究を楽しむ会「都市文化・地域経済研究学」を平成20年に立ち上げ、京友会（山田ゼミ同窓会）の会員にも声をかけ、楽しい研究会を行っている。

今日まで、研究を続けて来られたのは、多くの人の支援のおかげである。この機会に厚く感謝の意を表したい。

教員の紹介

Thank you very much

退任



成生 達彦

3月に定年退職し、4月から同志社大学のビジネススクールに移りました。

京都大学に移った当初は教育・研究に専念できたのですが、経営管理大学院の設置に関わるようになってからは雑用が多くなり、研究部長を務めた後には心臓と肝臓の病気に苦しめられました。それでも、それなりの研究成果を出せたのは、良い同僚と学生のおかげだと思っております。

還暦を過ぎたらまっとうな研究はできないのではないかと考えていましたが、「垂直的取引関係」についてやり残していることもあり、65才になっても知的好奇心は健在なので、良い環境を提供していただいた同志社大学に感謝しつつ、もう少し研究を続けることにいたしました。

Welcome

新任



西山 慎一

京都大学大学院経済学研究科・経済学部 教授

【担当講義科目】

学 部・マクロ経済学2

大学院・英語マクロ経済学、応用マクロ経済分析

【抱負・感想】

慶應義塾大学を卒業後、日本経済新聞社、ペンシルバニア大学院、米国議会予算局、ジョージア州立大学、英国ランカスター大学を経て昨年8月、ご縁があつて京都大学に赴任しました。専門はマクロ経済学、財政学、数量経済学です。異質な多数の家計で構成される動学一般均衡・世代重複モデルを用いた税制・社会保障改革の分析やそれに関連する世代内・世代間の経済格差の分析に最も関心があります。現在は特に日本・米国の少子高齢化の下での望ましい財政政策について研究しています。京都大学には志が高く優秀な学生が多いので、彼らの関心を引き出し、自主的な研究の後押しをすることを心がけています。

長谷川 誠



京都大学大学院経済学研究科・経済学部 准教授

【担当講義科目】

学 部・公共経済学

大学院・公共経済学A、公共経済学B

【抱負・感想】

2017年8月に本学に着任しました。専門分野は公共経済学です。最近主に税制に関する研究に取り組んでいます。現在の研究テーマの一つは、多国籍企業が海外で稼得した利益に対する国内での課税や課税方式(国際課税制度と呼ばれます)が、企業活動に与える様々な影響を財務データを使って分析することです。国際課税制度以外にも、広く税制に対する納税者(個人・法人)の反応を分析することに関心があります。私は学部と大学院修士課程までの6年間は本学で学びました。その後は米国に留学して、ミシガン大学で博士号を取得しました。久しぶりに京都に戻ってきて、母校で教鞭をとることを楽しみにしています。

安井 大真

京都大学大学院経済学研究科・経済学部 准教授



【担当講義科目】

学部：マクロ経済学入門、

大学院：マクロ経済政策分析、
動学的マクロ経済分析
人口動態とマクロ経済学

【抱負・感想】

2つの学部（文学部、経済学部）と大学院（経済学研究科）で、あわせて15年間を学生として過ごした京都大学に8年ぶりに戻って参りました。前任の神戸大学の経済学研究科ではマクロ経済学系の授業を担当していましたが、こちらでも同じくマクロ経済学系の授業を担当いたします。専門はマクロ経済学と労働経済学で、とりわけ人口動態とマクロ経済の相互作用に関心を持って研究を行ってきました。ここ10年くらい同じテーマで研究を行っていますので、新たな環境のもとで何か新しいことにも挑戦できないか模索中です。何卒よろしくお願い申し上げます。

ステイブーン・アイビンス

(Steven Ivings)

京都大学経済学研究科・経済学部・

国際化支援 講師



【担当講義科目】

学部：経済英語 A・B

大学院：Academic Writing & Discussion,
Advanced Academic Writing, Field Research
in East Asia, Field Research in Japan
出身地：ロンドン（イギリス）

【抱負・感想】

2014年にロンドン・スクール・オブ・エコノミクスで博士（経済史専攻）の学位を取得し、その後ドイツにあるハイデルベルク大学で3年間助教として東アジアとヨーロッパの経済・文化史を担当いたしました。2017年7月から京都大学に赴任しています。

研究分野は社会経済史で、特に植民地開発論、出稼ぎ労働、人の移動と経済を研究しております。最近では函館からみる19世紀後半グローバル経済拡大のインパクトを調べています。

経済学研究科・経済学部におけるグローバル人材の成育に活用して頂けるよう、一生懸命努めて参りたいと存じます。宜しくお願い致します。

久野 愛

京都大学大学院経済学研究科・経済学部 講師



【担当講義科目】

学部：東アジア経済論ワークショップ

大学院：Comparative Business Ethics,
Business and the Global Economy

【抱負・感想】

米国で博士号を取得し研究員を務めた後、昨年7月に着任しました。専門は経営史で、特に企業活動と社会的・文化的变化との関係に興味があります。これまでは米国の食品産業に焦点を当て、食品マーケティングがジェンダー論と深い関わりを持ってきた歴史的背景や、企業の生産・マーケティング戦略がいかに消費者の視覚や味覚といった感覚に影響を与え、さらには人々の五感に対する考え方などがいかに変化してきたのか研究を行ってきました。学部・大学院ともに経済学部ではなく、地域文化研究や歴史学を専攻してきたため、授業を含め様々な面で新たな発見や刺激があります。今後は新しい環境で、自分の研究領域も意欲的に広げたいと考えています。



From graduates

卒業生だより



近況そしてこれから：

田島 明雄
昭和53年卒

京大卒業から早40年

愛知県刈谷市の自動車部品メーカーに就職し、5年間のオランダ勤務以外は職・住とも刈谷市という生活を過ごしてきましたが、2年前に静岡県湖西市にあるグループ会社に移動して、今は愛知県豊橋市に住んでいます。

湖西市は浜名湖西岸にあり風光明媚なところです。またトヨタグループの創始者である豊田佐吉翁の生誕の地であり、規模は小さいけれども産業都市の色彩のある市といえます。

当地に来て、昨年の大河ドラマ「おんな城主直虎」の影響もあり、浜名湖周辺の地を訪ねることが多くなりました。私は歴史小説が好きで、地名とそこで何が起こったのかについては、ある程度知っていたつもりでしたが、やはり実際に現地を訪れてみると知らないことの多さに驚くばかりです。

例えば、浜名湖の「今切」。1498年の明応地震により浜名湖は海と直接つながるようになり、江戸時代の東海道には「今切の渡し」があったこと。浜名湖北岸の「気賀宿」（「直虎」の主要な舞台の一つでもありました）。「姫街道（本坂通）」の要衝であり、江戸時代には東海道三大関所である「気賀関所」が置かれていたこと。等々：

会社生活ももう少し。できれば、日本各地を訪れて、美しい景観とその地の歴史に浸ることを一つの楽しみにできればと思っています。



京大生はゆるやかに
つまみましよう！

小出 和人
平成2年卒

私は1985年に西宮市の甲陽学院高校を卒業し、一浪の末、京都大学経済学部に入學しました。合格発表の数日後、京大生協で下宿を探していた時にアパート経営をしているという女性に声をかけられ、タクシーで一乗寺へ。たどり着いたのは2階建ての木造ぼろアパート。4畳半、風呂なし、台所・トイレ共同。1万4千円の格安家賃に魅かれ、4年間を過ごすことに。授業にはほとんど出ず、起きたら「笑っていいとも」が終わっていることもしばしば。日頃、大学に行くのは中央食堂と、日雇いバイトを探すために学相（学生相談所）に通うことぐらいでした。

中学、高校と「引きこもり」がちで、友達も少なかった私にとって、出野荘という古風なアパートは社会性を身につける場所でした。住人は15人程度。1回生の時は同志社の先輩と我々京大生が混在、2回生以降はオール京大生となり、毎晩のように酒やくだらない雑談に明け暮れていました。プレイバシーの守られたお洒落なワンルーム暮らしに憧れたこともありましたが、4年間、濃密な共同生活を続けたことで、かけがえのない仲間ができました。社会に出て30年近く経った今でも、下宿の仲間とは2〜3か月に1度、飲み会を開いています。

「京大生はつまみま」と世間で言われますが、我々自身も群れるのは格好が悪いと思っている節があります。1990年にフジテレビに入社して、3年目ぐらいの時に社内の京大OB会を開いたことがあります。ある先輩の「京大出身者はつまむものは似合わない。つままなくても、ノーベル賞を取るから、つまむ必要がない」との発言には、「京大生の99.9999%以上、関係ないぞー」と心の中で突っ込みを入れました。

2000年初頭ぐらいから、3か月に一度、東京で「百万遍会」という会を銀座で開いており、毎回20数名が参加し、学部の垣根を越え、交流しています。年齢も20代から60代、職業、会社も多岐に渡り、いろいろなバックグラウンドの京大卒業生と交流できる会です。ご興味のある方はご一報ください。京大生らしく、ゆるやかにつまみましよう！

kazuto.koide0627@gmail.com

最近考えること



平成16年卒
大磯 一

経済学部を卒業し総務省に職を得て以来、主に情報通信政策分野において、個人情報保護、迷惑メール対策、公文書管理法、通信サービスの消費者保護などを担当し、現在は主に固定通信の競争政策や規制の運用を担当しています。また、途中、中国復旦大学への留学やフランス・パリのOECD事務局への出向を経験してきました。

一般に、日本人は礼儀正しく、勤勉で協調性のある人々とされる一方で、様々な国籍の職員が働くOECDでは日本人職員は大人しいという評判もあり、これは逆に言えば他の職員等との摩擦を避ける傾向にあるという評価でもあったと考えています。中国は、少なくとも摩擦を恐れることはないように思われます。仮に日本人が「大人しく」本当に必要な摩擦を避ける傾向があるとしたら、どうなのだろうかと考えてしまいます。

私がよく担当してきた消費者行政は、情報量や経験・能力で不利な立場に置かれて被害を受ける人々のために行政が介入する性質の制度の運用や改善が主な役割でした。制度の性質上やむを得ないのですが、不利な立場の消費者に誠実に対応しないビジネスの姿を目にすることは、私のこれまでの業務の中では全く珍しいものではありませんでした。利潤追求は経済学部で習った教科書通りの行動で、社会発展の原動力でもあります。その際は、消費者一人一人が十分尊重されなければならないし、また、消費者自らも力を身に着けることが本来の姿ではないかと思えます。それも教科書通りのことだが、行政の力不足もあって、必ずしも十分に徹底されていないのが現状かもしれません。

日本の消費者や労働者は、おかしいと思うときはもっと声を上げて良いのではないかと思ったりします。そういう摩擦があれば、様々な既存の仕組みがもっと十分に機能することができるようになるかもしれません。もっとも、声を上げられるような環境整備に努めるのも、行政の役割だと言われれば、そのとおりかもしれませんが……。いずれにせよ引き続き日本のために頑張っていきたいと思っています。

他でもない京都大学の、 他でもない経済学部で



平成24年卒
中川 崇

京都大学の経済学部だったからこそ、経験できたことが数多くあり、いまの自分に繋がっていると思う。

学部卒業後は東京で働き、故郷の奈良県に戻って、県議会議員を務めている。経済学には当初、特別の関心があったわけではなかったが、経済学部で恩師と出会った。吉田和男先生のゼミで、ミクロ・マクロ・ゲーム理論・制度経済学・ベルクソン哲学などを幅広く学び、江上雅彦先生のゼミにオブザーバー出席し、金融工学の一端を学んだ。ゼミの同期は経済産業省や財務省などの官庁でも活躍し、たまに酒を酌み交わす。

経済学部の自治会長をやった。経済学部同好会常任委員長というのが正式名称で、いわゆる「E地下」を自主管理し、「ゼミ紹介」を主催し、11月祭で経済学部企画を催した。

入学式後、法経第七教室に集まった新入生へ学部長に続いて挨拶し、「君の話がいちばん良かった」と褒めていただいた。

青木昌彦先生にアメリカからお越しいただき、新入生へお話をいただいた。講演録は「経済学を学ぶ心構え」と題して、ちくま新書『青木昌彦の経済学入門』（2014年）に収められている。自治会室に転がっていた大昔の「赤ヘルメット」を一つプレゼントした。

京都大学新聞社の学生代表（編集会議長）も務めた。文系・理系の垣根を越えて取材し、IPS細胞をつくったばかりの山中伸弥先生にもインタビューさせていただいた。

約60団体が絡む、西部構内サークルボックス棟の建替問題を收拾したりもした。2回目の幹事長で「B連」を「西団連」に改組した。学生部の職員さんにも長い間お世話になった。

自治会長を経験できたのは「ノンポリ」のEならではのだったし（Jの自治会には〇〇派がいた）、まさにあの頃の京大だったから、面白いこともいろいろ経験できた。京大との縁は永く続き、今春も新入生に講演させていただいた。（写真はその際のもの）

いま、「掘れば何か出る」と言われる奈良県の政策決定の場で、文化価値と経済合理性の調和をテーマとして奔走している。



経済学で最初に学ぶことのひとつに「効用」という概念があります。ある人の効用の水準は、その人の満足度を表します。経済学者が労働市場の分析を行う場合には、ある労働者の効用はその労働者の消費や余暇などによって決まると考えます。このとき、労働者の満足度を決める要因は無数にありますが、経済学ではその文脈において特に重要な要因（例えば、消費と余暇）に焦点を当て、労働者の効用が「他の要因を一定とした下で」消費や余暇の変化に応じてどのように変化するか考察します。通常、効用は消費と余暇のそれぞれの増加に伴い逓増する一方で、その追加的な効用（いわゆる「限界効用」）は消費と余暇のそれぞれの増加に伴い逓減するという性質があると考えます。

このように効用とは経済学における言わば人々の幸せの指標です。この指標は原理的には人々の幸せを左右する様々な要因を考慮に入れることができます。それゆえに、ある政策が望ましいかどうかは、その政策が人々の効用に与える影響によります。経済学の研究において最も重視されることのひとつが政策評価ですが、その際には一国全体の

幸せの指標（いわゆる社会厚生）を考えます。「社会厚生」とは、ある経済に在る全ての人々の効用を何らかの形で集計したものです。したがって、ある政策を評価する際には、その政策が社会厚生にどのような影響があるか定量的に調べることが重要になってきます。その集計の仕方によって幾つか異なる社会厚生を考えることができますが、ここではその中で最も代表的な個人の効用の加重平均を社会厚生として考えてみましょう。この場合、上述した効用の性質より、社会厚生はある経済の消費と余暇の平均的な水準を引き上げることによってだけでなく、その経済の消費と余暇の「格差」を縮小することによっても改善されます。

近年多くの国で最低賃金の大幅な引上げが実施もしくは検討されています。この政策の目的は、最も低い賃金で働いている労働者の賃金を引き上げることによって、彼らの生活水準を改善し、社会全体の経済格差を抑制することです。最低賃金の引き上げは、政権与党から見たときには直接的な財政負担がない政策であり、野党から見たときにはその理念と信条から共感できる政

策であるので、企業の経営者が反対を表明するものの、多くの国で政治的に実現されやすい政策です。この政策の有効性について経済学的に考えてみましょう。

最低賃金が労働市場に与える影響は、労働市場の分析において古典的な研究課題の一つです。雇用と賃金に与える影響に関しては多くの研究が行われてきました。先行研究は、最低賃金が労働市場に意図した効果だけでなく意図せざる効果をもたらすかもしれないことを指摘しています。ここで、意図した効果というのは、低賃金労働者の賃金を引き上げることです。それに対して、意図せざる効果というのは、低賃金労働者の職が削減されること、低賃金労働者を雇用する企業が提供する財やサービスの価格が上昇すること、中小事業所の開業を妨げ閉業を促すこと、などです。これまでのところ、最低賃金をもたらす意図せざる効果の有無とその大きさについて、専門家の間で意見の一致があるわけではありません。それに加えて、最低賃金の引き上げという政策を評価するためには、それらの意図した効果や意図せざる効果を推定するだけでは十分ではありません。

せん。ある政策が望ましいかどうかは、その政策が人々の効用に与える影響によります。例えば、パートタイムで働く妻の賃金が上がったとしても、財やサービスの価格が上昇したり、フルタイムで働く夫の職が不安定になったりすれば、家計の消費は増えないでしょう。したがって、最低賃金の引き上げという政策を評価するためには、最低賃金の引き上げが消費や余暇に与える影響を推定し、その結果として上述した社会厚生がどのように変化するか測定する必要があります。それを世界で初めて行ったのが European Economic Review の 2016 年 8 月号に掲載された私の研究です。



京都大学大学院
経済学研究科・
経済学部准教授
山田 憲

私の研究

出版案内

組織への帰属意識などを表す「組織コミットメント」(organizational commitment)という概念は1960年代あたりからアメリカで関心を集めていました。その背景は、従業員の転職や無断欠勤等の行動を解明したいという期待に始まります。一方日本では、90年代より、日本的「会社人間」解明のために注目されました。21世紀に入り、中国では所有体系の企業が並存する中での従業員の組織コミットメントの構造や差異が研究の焦点となりました。

中・日・米三国の異なる背景の元、同じ概念で進められた研究は、非常に興味深い結果が出ています。本書は、これまでの筆者の実証研究を踏まえ、三つの側面から組織コミットメントという概念を再考することの必要性を唱えたものです。

最初に、組織コミットメント構造の多様性を再検討することの重要性を提起しました。従業員と組織との心的「結びつき」を表す概念であるならば、その「結びつき」の意味と構造も社会的文化の文脈に依



京都大学大学院経済学研究科・経済学部准教授 王 英燕

英燕



組織コミットメント再考

中日米における実証研究を手がかりに

王 英燕 著

文眞堂

組織コミットメント再考：
中日米における実証研究を
手がかりに

文眞堂(2017)

存すると考えたためです。ここでは、中日米における組織コミットメントの構成概念に関する捉え方を概観した上で、従来不足している構造の多様性の問題について議論しました。具体的には中国の従業員を対象に実証分析を行い、五次元構成の組織コミットメント構造モデルを検討しています。

次に、個人の深層という視点から組織コミットメントの形成基盤を再考したほうが良いと考えました。個人の視点を焦点としながらも人間的要素が不足している従来の研

究を踏まえ、個人の背景や深層に潜む相違部分を掘り下げて考えることの重要性を説いています。米国のMBA院生を対象に、パーソナリティと価値観がいかに組織コミットメントの形成基盤に影響を及ぼすかを検証しました。さらに、日本での調査に基づいて、アイデンティティ志向性と組織コミットメントとの関連性も示しました。

最後に、規定要因として、新たに関係的文脈の視点から捉えることの重要性を述べています。組織コミットメントは組織との関係性に

注目していますが、従来の研究では、この関係性が社会的文脈の中で構築されているという視点が十分でないこともあり、特に東洋では相互依存的自己観が重視されていることから、関係的文脈における組織コミットメントの形成メカニズムを掘り下げました。これらを踏まえて、情緒的結びつきと支援の二つの側面から組織コミットメントに与える影響を考察しています。



各

支部からの便り

○百周年記念 東京フォーラム

2019年に迎える経済学部創立百周年を東京支部として盛り上げるため、今年の5月から2019年10月の1年6カ月を「百周年記念東京フォーラム」として10回の行事を行います。日時、講師を早め決めていきますので、大勢の皆様に参加をお願いいたします。詳細は同窓会のホームページをご覧ください。

○東京支部総会

百周年記念東京フォーラムの第一弾となる第28回支部総会は5月12日(土)に学士会館で開催され、京都からお越しいただいた5人の先生方を含め131名の方が出席されました。基調講演は西村周三医療経済研究機構所長に「人生100歳時代の多世代共生—社会保障とどう向き合うか—」の演題でお話していただきました。

総会は学歌斉唱の後、宇野輝支部長、江上雅彦経済学部長・同窓会理事長から挨拶をいただきました。総会終了後、西村周三様を中心に参加者全員で記念写真

西村周三氏のご講演



平成30年5月12日 於: 学士会館

を撮りました。

懇親会は相京重信副支部長の挨拶、和田紀夫同窓会名誉会長の乾杯で始まり、今年もフルート奏者山本純子さんの演奏に、西岡仁美さんのピアノ、水口健司さんのテノールが加わり、賑やかさが増しました。

最後に「紅萌ゆる」琵琶湖周航歌の肩を組んでの大合唱と西澤宏繁特別顧問の万歳三唱で盛り上がりしました。

○経済懇話会、経営研究会

大学と同窓会がコラボする会として年3回の経済懇話会、産業界と同窓会が交流する会として年2回の経営研究会が開催されています。

会計報告書

京都大学経済学部同窓会東京支部
第27期(2017年度)東京支部収支決算書
(2017. 4. 1~2018. 3. 31)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
東京支部総会収入	714,000	支部総会経費	1,276,230
経済懇話会収入	537,000	経済懇話会経費	809,817
経営研究会収入	98,000	経営研究会経費	182,296
支部活動補助金(会員)	719,540	事務費・会議費	483,642
支部活動補助金(本部)	500,000	提込手数料等	14,508
預金利息	362		
《小計(第27期収入額)》	2,568,902	《小計(第27期支出額)》	2,766,483
前年度繰越金	6,957,557	剰余金(次年度繰越金)	6,759,946
合 計	9,526,439	合 計	9,526,439

(注1) 収入の部支部総会収入は第27回2017年5月13日開催、会費6000円X118名分
同伴者3000円X2名分
(注2) 収入の部、経済懇話会収入は、第49回~51回開催分、経営研究会は第10回~
第11回開催分
(注3) 支出の部、経済懇話会経費は第49回~第51回開催分
経営研究会経費は第10回~第11回開催分
(注4) 本年度の総収支は、24期+517, 885円、25期+322, 770円、26期+410,470円と
黒字であったが27期は▲197, 591円の赤字となった

財産目録 (2018. 3. 31)

種 類	預 入 先	金 額	備 考
定期預金	りそな銀行日本橋支店	4,001,188	
普通預金	りそな銀行日本橋支店	373,887	
普通預金	三菱東京UFJ銀行日本橋中央支店	2,384,871	
合 計		6,759,946	

京都大学経済学部同窓会
東京支部長 宇野 輝 殿

第27期支部会計監査報告
京都大学経済学部同窓会東京支部「第27回支部総会報告」(2017年4月1日より
2018年3月31日)について監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。
2018年4月17日

京都大学経済学部同窓会東京支部
監事

合田隆年
黒田正輝

す。昨年度の経済懇話会は第49回に久本憲夫教授、第50回に齊藤誠一橋大学教授(京大卒)、第51回に田中彰教授に講師を務めていただきました。経営研究会は第10回に荒木隆司ドワンゴ代表取締役社長、第11回は柄澤康喜三井住友海上火災保険代表取締役会長に講演していただきました。

東京支部 常務理事
河毛 正志(昭和44年卒)

東
TOKYO
京
支部

近

KINKI

畿

支部



澤邊教授のご講演

平成29年12月1日(金)、平成29年度の近畿支部の総会・講演会・懇親会が大阪ガス本社ガスパビルにて文世一学部長はじめ大学からの多彩なゲストも含め、総勢101名の出席のもと盛大に開催されました。

総会は、麻生支部長のご挨拶の後、新幹事1名が紹介された他、今年度の支部活動報告と会計報告がなされました。

続く講演会は、京都大学経営管理大学院の澤邊紀生教授より、「京セラアメリカ経営にみる日本の管理会計の可能性―経営者の分身づくり―」のテーマでご説明を頂きました。

懇親会ではガスパビル食堂に会場を移し、冒頭、今回のゲスト加藤ヒロユキさん(京都大学経済学部出身、関西を中心に歌手、ラジ



平成29年12月1日 於:大阪ガスビル

会計報告書

京都大学経済学部同窓会
平成29年度 近畿支部会計報告書

【収支決算書】 (平成29年4月1日～平成30年3月31日)					
収入の部			支出の部		
科目	金額(円)	注	科目	金額(円)	注
近畿支部総会収入(会費)	487,000	①	近畿支部総会経費	847,758	②
本部から支部活動補助金	500,000		第3回支部主催講演会	54,692	③
その他収入(利息)	11		理事・幹事合同会議費	41,694	④
			副支部長会費	0	⑤
【小計(29年度収入)】	987,011		近畿支部HP維持費	11,484	⑥
【前年度繰越金】	1,182,074		近畿支部事務委託費	159,192	⑦
合計	2,169,085		その他事務費	3,816	⑧
			【小計(29年度支出)】	1,118,636	
			【剰余金(次年度繰越金)】	1,050,449	
			合計	2,169,085	

- ① 近畿支部総会:平成29年12月1日(金)開催。出席者101名
 ② 懇親会679,260円(ガスパビル食堂)、講師謝礼30,000円、ゲスト謝金70,000円等
 ③ 平成30年3月2日、橋本俊昭・京都女子大学現代社会学部客員教授、出席者73名
 ④ 平成29年9月15日、⑤ 平成30年3月2日、講演会に合わせた開催
 ⑥ 橋ネットフロント委託費 ⑦ 橋大阪ガスビジネススクエア委託費
 ⑧ 事務局会議、会計監査等

【財産目録】 (平成30年3月31日)			
種類	預入先	金額(円)	備考
普通預金	三井住友銀行	1,038,496	本店営業部
現金		11,953	
合計		1,050,449	

【監査報告】
 収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確かつ適正であると認めます。

平成30年 7月 3日

会計監事

林 信

平成30年 7月 3日

会計監事

内田 博司

オのパーソナリティとして活躍中)が「ゴッドファーザー愛のテーマ」を熱唱しながら入場、満員の会場を魅了しました。

その後、麻生支部長のご挨拶、山田浩之名誉教授の発声を皮切りに、歓談の輪が広がりました。

豪華賞品が当たる抽選会、支部幹事で聖護院ハッ橋総本店専務取締役 鈴鹿可奈子さんが、プロデュースした新感覚ハッ橋「コミュニケーション」の同窓会特別バージョン(時計台と雪だるまサンタをモチーフ)披露と続き、「コミュニケーション」はお土産として出席者全員にプレゼントされました。

メインイベントは加藤ヒロユキさんによるミニライブ、圧巻の歌声とさすがのトークに会場が聞き入り、アンコールまで全4曲を歌いあげていただきました。

最後に、加藤さんのリードのもと「琵琶湖周航の歌」を全員で合唱して、小塚会長による中締め後全員で記念撮影し、来年の再会を誓いつつ幕を閉じました。

また平成30年3月2日には今回で3回目となる近

畿支部主催公開講演会が同窓生だけでなく一般の方も含め約73名の聴衆を集めて大阪ガス御堂筋東ビルで開催されました。今年のゲストは京都大学名誉教授の橋本俊昭さん。「男という存在の耐え難い軽さ」という演題で近著「男性という孤独な存在」(PHP新書)の内容を中心に、近年、社会の各層で見られた男性の無力化について論じていただきました。講演後の質疑コーナーでも多くの出席者が質問し、橋本先生と熱い議論が展開され、予定の時間が足りないほどでした。



平成30年3月2日 橋本氏のご講演

北海道支部では昨年は開催できせんでしたが同窓会本部のご支援を頂戴しながら、なんと今年7月13日(金)に札幌グランドホテルにおいて開催しました。澤田支部長から懇親会の前に講話を企画することはできないかとの強い要望があり、2016年11月には同窓会である北海道大学大学院経済研究科教授の町野和夫(S55卒)さんに「多様な豊かさ」と「経済合理性」をテーマとして30分程度の講演をしてもらいましたが、今年は文学部出身(S50卒)の



平成30年7月13日 於:札幌グランドホテル

安酸敏眞(やすかたとしまさ 北海学園大学学長)さんに応援をお願いし「現代大学論」と題して60分程度のお話しをして頂きました。昭和40年代後半ごろまで年間1万2千円だった授業料が今では54万円前後となっており、私立大学との授業料格差がかつては5倍強だったものが現在では1.6倍へと、そして、教養部がほぼ全国の大学から姿を消したことの大きな変化について説明されました。私の成績表を引っ張り出し、教養部では西洋史学、西洋社会思想史、人文地理学、日本国憲法、政治学、自然人類学など、就職とは全く関係のない科目を選択していたのを見て教養部時代が懐かしいところです。続いてグローバル化と日本のトップ大学の状況について説明され、「世界大学ランキング」最新版では、東大が46位、京大が74位、と苦戦しており、アジアのなかでもシンガポールや中国の大学より低く、その主な背景として、ほとん

北海道

HOKKAIDO

支部

どの教育や研究が日本語で完結できるシステムになっていることが挙げられた。京都大学も含めて今の大学は厳しいのだろうなと思いつつ、この講話をお聞きしているとあつという間に時間が過ぎてしまいました。

その後澤田支部長からの挨拶の後にお食事と懇談会に入り、楽しい時間となりました。

参加者は澤田S30卒、成田S42卒、金子S52卒、酒井S52卒、町野S55卒、菊地S60卒、杉本S62卒、神口H16卒、長谷川H16卒。

会計報告書

京都大学経済学部同窓会北海道支部 平成29年度 北海道支部会計報告書

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
北海道支部総会収入	0	支部総会経費	0
支部活動補助金	0	通信費	0
預金利息	2	事務費	0
(小計(29年度収入額))	2	(小計(29年度支出額))	0
前年度繰越金	251,455	剰余金(次年度繰越金)	251,455
合計	251,455		251,455

財産目録			
種類	預入先	金額	摘要
普通預金	北洋銀行 札幌西支店	251,455	
合計		251,455	

監査報告

収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

平成30年 7月13日

会計監事

金子克己

最後に札幌では毎年8月に関西六大学(実際には七大学(関関同立京神近))OB対抗ゴルフ大会を開催しており京都大学からも十数名参加し、各大学成績上位4名の成績合計で競うということをしています。これは全学部OBのものですが、我が経済学部からこのチームのキャプテン(金子S52卒)を出しています。同窓生の皆様でもし北海道へ転勤されゴルフに関心がありましたら、北海道支部へご一報ください。月1回の練習会もあり、今年は、9月末に東大との懇親ゴルフ(対抗戦?)も企画中です。

連絡先: 011(271)6477

酒井純(昭和52年卒)

北海道支部

○総会・講演会・懇親会が 開催されました!!

平成30年2月20日(火)、平成29年度の名古屋支部の総会・講演会・懇親会が名古屋国際ホテルにて、総勢42名の出席のもと盛大に開催されました。

総会は、西村支部長のご挨拶の後、伊藤理事より、新理事1名が紹介された他、今年度の支部活動報告と会計報告がなされました。

続いて講演会は、京都大学経済学研究科の高野久紀准教授より、「実証経済学：経済理論と現実のつながり」のテーマで、ビッグデータと因果関係について自動車業界等の具体的な事例も参考にご説明を頂きました。

懇親会は、冒頭全員の記念撮影の後、西村支部長のご挨拶、私室賀の発声を皮

名古屋

NAGOYA

支部



高野准教授のご講演



平成30年2月20日 於：名古屋国際ホテル

会計報告書

京都大学経済学部同窓会名古屋支部
平成29年度 名古屋支部会計報告書

収支決算書 (H29.4.1~H30.3.31)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
名古屋支部総会収入	183,000	支部総会経費	542,237
支部活動補助金	300,000		
預金利息	2		
(小計(29年度収入額))	483,002	(小計(29年度支出額))	542,237
前年度繰越金	286,565	剰余金(次年度繰越金)	237,330
合計	779,567	合計	779,567

(注) 収入の部の支部総会収入は、平成30年2月20日開催分で、会費5,000円×38名+3,000円×1名分。

財産目録 (H30.3.31)

種類	預入先	金額	摘要
普通預金	三菱東京UFJ銀行名古屋営業部	237,330 円	
合計		237,330 円	

監査報告
収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

平成30年5月18日
金 計 監 事 宮田尚芳 (印)

切りに、愛知県立芸術大学音楽学部同窓会の華麗な弦楽四重奏のもと、歓談の輪が広がりました。

懇親会では、椋山女学園大学学長で京都大学名誉教授でもある森棟公夫先生より、最近の大学入試の状況や椋山女学園大学での経営のあり方等地元の方にとつては大変興味深いお話をいただきました。その他にも、京都大学基金室長の鈴木卓馬様に京都大学基金の概要を、昨年に引き続き同窓会事務局の田村利恵様に最近の大学の状況をご紹介いただきました。ご報告大変ありがとうございました。

最後に、琵琶湖周航の歌、

紅萌ゆるを全員で合唱して、磯村副支部長による中締めの後、再会を誓いつつ、盛会のうちに幕を閉じました。

○ご連絡をお待ちしています!!

名古屋支部の会員は、京都大学経済学部同窓会会員の皆様のうち、愛知県・岐阜県・三重県に住まわれているか、勤務されている方々が会員です。転勤等で、上記3県に転入された方で、同窓会事務局に住所変更等の手続きが未済の方は、ぜひ「京都大学経済学部同窓会」のHPで手続きをお願いします。

室賀博幸 (昭和47年卒)

○総会・懇親会

続いて行われた懇

また、香川支部の懇親会

○連絡先など



会計報告書

京都大学経済学部同窓会香川支部
平成29年度 香川支部会計報告書

収 入		の 部		支 出		の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額	科 目	金 額
香川支部総会収入	150,000	支部総会経費	300,192	支部活動援助金	100,000	通信費	6,358
預金利息	4	事務費	0				
(小計(29年度収入額))	250,004	(小計(29年度支出額))	306,550				
前年度繰越金	209,622	剰余金(次年度繰越金)	153,076				
合 計	459,626	合 計	459,626				

種 類	預 入 先	金 額	備 考
普通預金	百十四銀行本店営業部	153,076	
合 計		153,076	

平成30年6月25日
会計監事

會計監事

旭康一旭

皆さま、また転居等で今後香川県にお越しになる皆さまは、ぜひともご連絡いただき、香川支部同窓会への入会をお願いします。

香
KAGAWA
川
支 部



平成29年9月16日 於：伊予銀行 松山保養所

愛媛支部では平成29年9月16日（土）に、毎年恒例の会（総会及び懇親会）を伊予銀行松山保養所で開催しました。

この保養所には数十名の会食が可能な和室大広間があり、ゆったり出来ることから、長年、ここを利用しております。（只し、参加者からは「畳に座るよりも、椅子の方が膝が楽」との声が多く、次回からは別室の洋間を予定します。）

○総会・懇親会

愛媛支部には約30名の同窓生がおります。今回の出席は11名と少なかったものの、京都大学経済学部よりディミター・ヤルナツフ教授に加わっていただき、少数ながらも和気あいあいと賑やかな会合となりました。

総会の冒頭、支部長の村田武氏（昭和41年卒、愛媛大学）から開会挨拶のほか、本会の継続や活性化などが提言されました。活性化につきましては、今回も愛媛という枠を超えて、高知県在住の同窓生にも参加を呼びかけたのですが、残念ながら皆さん都合がつかず、一人もご参加いただけませんでした。

ヤルナツフ教授からは、大学の新しい試みとして、平成25年4月に開設されたグローバルリーダー育成を目的とした「総合生存学館」（通称：思修館）についてお話しいただきました。こうした大学の近況については、参加された同窓生の頃とは様変わりしており、皆さん、興味深そうに聞き入ってお

りました。続いて懇親会に移り、それぞれ近況や学生時代の思い出などを語り合い、旧交を温めました。

最後に村田支部長やゲストのヤルナツフ教授を囲んで記念写真を撮り、来年の再会を誓って閉会となりました。

○メンバー

上述したように、愛媛支部の同窓生は約30名ですが、例年、参加者は10数名にとどまっております。特に若者の参加が少なく、先細りが懸念されます。今後、同窓生への積極的な働きかけとともに、同窓会本部・他支部との連携を図って同窓生の掘り起こし、参加者増加に努めていきます。（尚、長年、愛媛支部の会長として支部活動

を牽引されてきた枡田三郎氏は、平成30年1月21日に急性心臓死により永眠されました（享年94歳）。生前のご活躍を偲び、お悔やみを申し上げます。）

○連絡先

現在、愛媛県に在住の皆さま、また転居等で今後ご来県の際は、是非ともご連絡をいただき、愛媛支部同窓会の総会・懇親会への参加をお願いします。

愛媛支部連絡先

梶原正秀 昭和50年卒、元伊予銀行

〒791-8084

愛媛県松山市石風呂町355

TEL・FAX

089(952)4857

■メールアドレス

kajiwara.masahide@maroon.

palala.or.jp

愛媛支部

会計報告書

京都大学経済学部同窓会愛媛支部 平成29年度 愛媛支部会計報告書

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
愛媛支部会費収入	44,000	支部総会経費	82,872
支部活動助成金	100,000	通 信 費	7,849
預 金 利 息	6	事 務 費	0
(小 計(28年度収入額))	144,006	(小 計(28年度支出額))	90,720
前年度繰越金	662,527	剰余金(次年度繰越金)	715,813
金 計	806,533		806,533

財 産 目 録		金 額
種 別	預 入 先	金 額
普通預金	伊予銀行本店営業部	715,813
合 計		715,813

監査報告
収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

平成30年6月18日

会 計 監 事

梶原正秀

○活動状況〔総会・懇親会〕

例年5月に年1回の総会・懇親会を開催。今回も、定例の第3水曜日である5月16日に開催、27名の同窓生に参加いただいた。（於：ホテルニューオータニ博多）

総会では、藤永憲一支部長（昭和48年卒）による開会挨拶の後、来賓としてお越しいただいた経済学研究所の千葉早織講師から、大学・大学院の近況などについて、お話をいただいた。



平成30年5月16日 於：ホテルニューオータニ博多

山本一清氏（昭和45年卒）による乾杯の後、恒例行事である参加者からの近況報告が行われ、一人ひとりが、仕事や私生活での出来事、学生時代の思い出や京都への思い出などを報告しあい、懇親を深めていただいた。この度は、鎌田迪貞理事（昭和33年卒）が旭日大綬章を受章されたこともあり、懇親会もお祝いムードで盛り上がった。最後は昨年に引き続き、瀧本裕氏（昭和48年卒）による「いやさか（弥栄）」三唱と記念撮影を行い、今回の懇親会を終えた。

今回、総会・懇親会に、新たに4名の同窓生が初参加ということで、おかげさまで昨年よりさらに参加者が増え、会を盛り上げていただいた。来年以降も、今までの繋がりはもとより、この新たな繋がりが輪となるよう、本総会以外の懇親会の開催や、同窓会本部・

九州

NORTHERN
KYUSHU

北部

支部

他支部との連携等を図り、同窓生の掘り起こし、および総会・懇親会への新規参加者増に努めていきたい。

○その他

同窓生の皆さまにおかれましては、九州への就職、赴任、転居等の機会がありましたら、是非ご連絡をお願いいたします。

米田真一（平成17年卒）

会計報告書

京都大学経済学部同窓会九州北部支部
平成29年度 九州北部支部 会計報告書

収支決算書 (H29.4.1～H30.3.31)

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
九州北部支部総会収入 ^(注1)	220,000	支部総会経費 ^(注2)	352,228
支部活動援助金	100,000	通 信 費	15,600
預 金 利 息	6	事 務 費	3,456
(小 計(29年度収入額))	320,006	(小 計(29年度支出額))	371,284
前 年 度 繰 越 金	682,391	剰余金(次年度繰越金)	631,113
合 計	1,002,397	合 計	1,002,397

(注1) 収入の部、支部総会収入は、平成29年5月17日開催分、参加者25名分。
(注2) 支出の部、支部総会経費は、全額懇親会開催費によるもの。

財産目録 (H30.3.31)

種 類	預 入 先	金 額	備 考
普通預金	福岡銀行 渡辺通支店	631,113	
合 計		631,113	

監査報告
収支決算書および財産目録について、監査の結果、正確且つ適正であることを認めます。

平成30年5月16日
会計監事 下村 浩 監

【九州北部支部連絡先】

九州電力株式会社
ビジネスソリューション統括本部
業務本部 財務計画グループ

米田 真一

〒810-8720

福岡市中央区渡辺通2丁目1番82号

TEL: 092(761)3031

Fax: 092(711)0357

メールアドレス

Shinichi_Yoneda@kyuden.co.jp

会員数

200名程度

地元企業・地方自治体等への就職者を中心に、東京・大阪に本社を置く企業の九州北部地区勤務者等により構成。

九州

SOUTH OF KYUSHU

南部

支部

第22回九州南部支部総会は平成30年7月21日(土)、熊本県熊本市のザ・ニューホテル熊本で開催された。今年も多くの会員に出席していただき、当日の総会出席者は26名であった。



平成30年7月21日 於:ザ・ニューホテル熊本

一・総会

総会では、瀬地山敏支部長(昭和35年卒)による挨拶の後、役員や会計など支部運営に関する事項の確認ならびに報告がおこなわれた。引き続き、京都大学経済学研究所教授の若林直樹氏から学部や研究科、大学の近況などについて、また同窓会事務局の田村利恵氏から同窓会の近況などについてそれぞれ報告をいただいた。

二・講話

熊本大



瀬地山敏支部長
のごあいさつ

氏は先般、世界文化遺産への登録が決定した天草市の崎津集落や今富集落などのまちづくりに関わっておられ、具体的な取り組み事例や課題、まちづくりの



田中尚人氏
のご講演

考え方などについて、わかりやすく、かつパワフルな語り口で熱くお話ししていただいた。出席者も皆、熱心に聞き入り、講話終了後には多くの質疑応答がなされた。

三・懇親会

懇親会は、海江田順三郎氏(昭和28年卒)の乾杯により開宴。出席者それぞれの近況報告、学生時代の思い出話、今後の展望など、酒盃を交わしながら歓談に花を咲かせた。坂田州作氏(平成16年卒)、荒巻格氏(平成28年卒)が初参加された他、瀬地山敏氏、岡野徹氏(昭和38年卒)、安部修武氏(昭和44年卒)、鍋流馬清規氏(昭和52年卒)、宮本智司氏(昭和54年卒)、田中康博氏(平成9年卒)、中本龍市氏(平成18年卒)の各氏にははるばる遠方よりお越しいただき、場を大いに盛り上げていただいた。終了間際には、全員で「琵琶湖周航

の歌」を合唱し、次年度の再会を誓い合いながら盛会のうちに幕を閉じた。なお、今回の総会を開催するに当たり、林田素行氏(昭和44年卒)ならびに丸野香代子氏(昭和55年卒)には多大なるご支援ご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。

四・その他

今回の九州南部支部総会の開催に先立ち、「熊本城見学会」が企画され、11名が参加した。平成28年4月に発生した熊本地震の生々しい被害の爪痕や復興状況等について、ボランティアガイドの説明をもとに具体的に知ることができ、酷暑のなかではあったものの、多くの会員が「百聞は一見に如かず」を実感する貴重な機会となったようであった。

九州南部支部 事務局
今別府 忍(平成元年卒)

会計報告書

京都大学経済学部同窓会九州南部支部 平成29年度 九州南部支部 会計報告書

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
九州南部支部総会収入	140,000	支部総会経費	206,592
支部活動補助金	100,000	通 信 費	15,904
預 金 利 息	2	事 務 費	3,774
(小 計(29年度収入額))	240,002	(小 計(29年度支出額))	226,270
前 年 度 繰 越 金	340,759	剰余金(次年度繰越金)	354,491
合 計	580,761	合 計	580,761

財源目録		金 額	備 考
種 類	預 入 先		
普通預金	鹿児島銀行振之上支店	354,491	
合 計		354,491	

上記について監査の結果相違ありません。
平成30年7月21日

会 計 監 事 菊地 裕 幸



平成29年度 同窓会総会報告

平成29年10月14日(土)京都大学百周年時計台記念館国際交流ホールにて、平成29年度の同窓会総会が開催されました。理事会は、小塚修一 郎会長より「昨年より会長を仰せつかつておりますが、この1年は瞬く間に過ぎました。皆様のおかげをもちまして、同窓会活動は順調に推移していると思います。同窓会の本丸は各支部の皆様の活動とします。経済学部も2019年には創立百周年を迎え、記念事業も予定されていると伺っておりますので、同窓会も同調してさらなる活発化を図るよい機会と考えます。百周年事業が成功するように協力したいと思えます。」とのご挨拶で始まり、



成生教授のご講演



山田名誉教授の乾杯のご挨拶

皆さまの倍旧のご支援をお願いいたします。

援、麻生純支部長(近畿)、岡野徹理事(東京)、田中義雄理事(近畿)、柿本壽明理事(東京)、河合司二理事(近畿)、河毛正志理事(東京)、近藤勝重理事(東京)、古川博理事(近畿)、室賀博幸理事(名古屋)、鎚流馬 清規理事(九州北部)、宮本智司理事(九州南部)、大川雅司監事(近畿)の皆さまと経済学部教授10名の計25名により「平成28年度決算」、「新本部役員の選出」および「平成29年度予算案」が承認されました。平成24年頃から順調に会費収入が増えてきましたが、ここ数年は減少傾向にあります。平成27年に「卒業生名簿」を作成したこともあり、同窓会本部の財政基盤が徐々に逼迫してきていることが報告されました。



小川翔吾さん優秀論文発表



弦楽四重奏の皆さん

今回は「わが国の流通システム」と題された成生達彦教授による講演会が行われました。国民生活の変化(自動車の普及と住居が広くなったこと)により地域の商店街が大型店に取って代わられた現象を、豊富なデータを用いて独自の分析手法により分かりやすく説明していただきました。そのうえで、高齢者向け宅配サービスや地域コミュニティ活動の拠点として、商店街を再興するというアイデアをご提示されました。さらに在学生



室賀様(名古屋副支部長)のご挨拶



平成29年10月14日 於:京都大学百周年時計台記念館2F 国際交流ホール

による研究発表では、優秀卒業論文賞を受賞された修士課程1年(当時)の小川翔吾さんより、日本の労働市場の二重性(正規・非正規雇用の問題)が経済活動に与える影響について、政府の財政政策の役割に焦点を当てた動学的な分析による新しい知見を発表していたきました。

集合写真撮影の後、司会の江上雅彦教授・同窓会常務理事(当時)の開会の辞で懇親会が始まり、名古屋副支部長の室賀博幸様(昭和47年卒)より開会のご挨拶を、山田浩之京大名誉教授(昭和28年卒)より乾杯のご挨拶とご発声をしていただきました。

京大オーケスト

ラ弦楽四重奏団には、お食事・ご歓談中に心地よく聴いていただけのBGMを奏でていただき、和やかな雰囲気の中でゆつくりと時が過ぎていきました。会も終盤にさしかかり、弦楽四重奏団によるステージでの演奏が始まりました。曲はヴィヴァルディの「春」。良く知られている名曲ですが、生演奏は迫力が全然違います。参加者の皆さまも静かに聴き入っておられました。盛大な拍手とともにアンコールのお声があり、また違った雰囲気「情熱大陸」(作曲:葉加瀬太郎)を演奏されました。その後、文世一学部長(当時)の開会のご挨拶があり、盛会のうちに閉会となりました。

今回も参加者全員に同窓会オリジナルボールペンを、また懇親会にご出席いただいた方には、同窓会オリジナルトートバック(厚手コットンA4サイズ)をお持ち帰りいただきました。

今回の弦楽四重奏メンバーは吉貞祥護さん(工学研究科修士2回



文理事長のご挨拶



生)、松本英朗さん(経済学部4回生)、寺川洵さん(文学部3回生)、三宅俊太郎(生命科学研究所1回生)でした。

今年度は平成30年10月13日(土)に開催予定です。皆さまにお会いできますことを楽しみにしておりますので、ご都合がよろしければぜひご参加ください。昨年度の総会の様子はホームページの「イベント案内」からご覧いただけます。

(同窓会事務局)

在学生イベント！2018



講演者の朝岡さん

平成30年6月28日(木)、時計台記念館国際交流ホールにて、「在学生イベント！2018」を開催しました。同窓会の在学生特別会員に登録された学生の皆さんをご招待し、在学中から同窓会を身近なものに感じてもらいたいという趣旨でおこなっています。さまざまな分野で活躍中の先輩の講演会や、異なる回生・教員との交流パーティで、今回も賑やかな会となりました。

【講演会】

講師は平成22年に卒業され、現在はサントリー食品インターナショナル株式会社にお勤めの朝岡あゆ美さんです。「働くことも、楽しみたい人

朝岡さんから参加者の皆さんへ

【パーティ】

江上雅彦学部長のご挨拶に続き、武石彰教授の乾杯のご発声によりパーティが始まりました。着席形式としたため、リラックスしてお食事を楽しんでいただきました。恒例の「みんなでクイズ」は、その場でチームを組んでもらい、各チームが考えた四択問題に挑む、全員参加型のクイズ大会です。学生さんだけでなく教員も参加しますので、良いコミュニケーション

へ——「働く人の相棒BOSS」のマーケティング職を通じて思うこと」と題し、ペットボトルコヒー「クラフトボス」のマーケティングを通じて、女性や若者へと顧客層を拡大することに成功してきたご自身の経験を紹介され、働く中で自分や仕事について再発見していくことの大切さを後輩の皆さんへ語りかけていただきました。講演会後の質疑応答では、参加者から「とても面白かった」、「就職に前向きになれた」などの積極的な感想が数多く寄せられました。なお、朝岡さんから新商品の「クラフトボス」を参加者全員にプレゼントしていただき皆さんとても喜ばれていました。朝岡さんのお心遣いに心より感謝申し上げます。



朝岡さんとともに



武石先生



江上先生

最後に全員で記念写真を撮影し、お開きとなりました。今年も参加者の皆さんには記念品として同窓会オリジナルボールペンを進呈しました。学生特別会員でまだ参加されていない方は是非一度ご参加ください。スタッフ一同心よりお待ちしております。

学生企画委員の岡村光翼君、篠原七子さん、吹田雄河君、田頭佑太君、竹中秀一朗君、森原のどかさんに、企画から片付けまでお手伝いいただきました。また、江上学部長、武石教授、澤邊教授、田中教授、山内准教授、山田准教授にもご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

(同窓会事務局)

の場になれ
ばと考えて
います。ク
イズは15
3位のチー
ム全員に景
品をご用意
していま
す。教員2
名を擁する
異世代混成



来年もご参加お待ちしております。平成30年6月28日
於：京都大学百周年時計台記念館



京都大学
経済学部

卒業50周年記念同窓会

昭和32年卒業の方から始められた経済学部卒業50周年記念同窓会も今年で12回目となり、我々43年卒の番となりました。

快晴に恵まれた同窓会当日の平成30年5月24日(木)13時には、84名(同伴者1名含む)の仲間が全国各地から集まり、来賓として江上雅彦学部長、山田浩之名誉教授、池上淳名誉教授、同窓会常務理事の田中彰教授、事務局の田村利恵さんの御出席を得て、E1谷口浩章君の司会で始まりまし。物故者49名の黙祷を行ない、E1松野君の開会挨拶の後、江上学部長からお言葉を頂戴しました。着席形式パーティーも山田名誉教授の乾杯及び挨拶で始まりましたが、ゼミ単位のテーブルも徐々に崩れ、あちらこちらに楽しい輪が広がりました。写真撮影はE3高居君、合唱指揮はE1嶋村君にお願いし、最後の閉会挨拶はE3上野学君がつとめていただき、和気あいあいの旧交を暖める楽しい3時間はあっという間に過ぎていきました。

このような同窓会への取り組みの第一歩は、一年余前の昨年2月でした。どのように取り組んでいくべきか？

その時大変助かりましたのが、同窓会事務局から提供された「卒業50周年記念同窓会マニュアル」でした。そのマニュアルに従い、また前年度

幹事の方々のアドバイスもいただき、幹事の選出、開催日の決定、名簿の作成等の作業に着手しました。ただやはり名簿作成作業には難航しました。過去の名簿を照らし合わせても連絡先が分からない人も多く、出身高校、元の勤務先等の伝手、同級生各位の協力を得ながら、何とか8月末にはほぼ名簿作成作業を終了しました。

そこで9月中旬、大学の同窓会事務局に於いて、事務局の方々にも入っていただき、東西の幹事全員で最初の幹事会を開催し、役割分担の確認や案内状原案の作成など今後の作業計画等及び事務局に依頼す

べき事項等の打ち合わせを行いました。

その後、案内状及び出欠の確認ハガキを11月に発送し、最大の関門を突破する事が出来ました。京都での2度の全体幹事会、東京での4度の幹事会、また幹事間及び同窓会事務局とメール交換を頻繁に行なった事により、全ての作業が順調に行えたのではないかと考えております。

今回も昨年同様、参加者全員に総長カレー等の京大グッズのお土産をお渡しし、また今回の余剰金約15万円余を経済学部同窓会に寄付することが出来ました。

最後にこのように楽しい一日を無事過ごすことが出来ましたこと、ご出席いただいた同級生各位及び江上学部長を始めとする学部関係の方々に改めて感謝申し上げます。

文責・E1 松野重樹



卒業50周年記念

同窓会開催のお知らせ

日時：2019年5月23日(木)
午後1時～4時(予定)
会場：京都大学百周年時計台記念館
2階国際交流ホール
次第：学部長挨拶、乾杯、
着席ビュッフェなど
会費：1万円(当日申し受けます)
以上、クラス単位の懇親会(夜)も
予定しております。

詳細は後日、皆様にご案内します。

※ご案内状が届かない場合はお知らせください。



全員で記念写真！皆元気いっぱい！

Club & Circle

introduction

フィギュア スケート部



大会の様子



国公立大会バンケットの様子

京都大学フィギュアスケート部は体育会所属の部活の1つです。近年、フィギュアスケートという競技が特に注目されていることもあり、興味を示してもらえるようになりました。

創部は1970年で、実は長い歴史があります。現在は50人近くの部員がいますが、そのほとんどが大学生になって初めてスケートをしています。しかし、ちゃんとスピンやジャンプができるようになります。なかには2回転を跳べるようになる男子部員や、様々な種類のスピンができるようになる部員もいます。部練や曲かけ(自分のプログラムを曲をかけながら1人で滑る練習方法)といった練習もあります。リンクの都合で頻度は週1〜2のため、自主練が基本になっています。そのため部活ではありますが自由度が高く、スケートのレベルも人によって様々

です。1回生には上回生が師匠としてつき、それぞれ個人にあわせてスケートを教えたりプログラムを作ったりしてくれます。もちろん師匠以外の上回生もたくさん教えてくれます。そこで上回生と仲良くなるための旅行が部のイベントとしてあります。他に行事として春と夏に4泊5日の合宿、12月に1、2回生だけの合宿があります。こちらはスケートのスキルを上げるための合宿で、ひたすらスケートを練習します。練習時間が長くなかなか大変ですが、思う存分スケートが練習できるので皆かなり上達します。普段なかなか会うことはないので、とても上手なOGやOBの方のスケートを見ることが教えてもらうことができるのも合宿ならではです。

こうして練習を重ねた成果は大会で披露します。年に数回大会があるのですが、1番大きいものは

3月に行われる国公立大会です。部員は全員参加できる大会で、全国の国公立大学にあるフィギュアスケート部が集まり、数日にわたって試合があります。レベルに応じて級ごとに戦うので、優勝も狙えます。最終日の夜にはバンケットという交流会もあり、他大学の方と仲良くなれます。ほとんどの部員がこの大会をひとつの目標としています。中にはインカレに出場する部員もいます。実はフィギュアスケート部は大学からはじめていてもインカレを目指せる部活なんです。実際に出場された先輩も多くいらっしゃいます。大学に入って初めてスケートをした私にも続けやすい部活です。勉強との両立もしやすく、気の合う仲間もでき、入って良かったと感じています。

高尾 彩瑛子

経済学部 2回生



春合宿の様子

Seminar Introduction



武石ゼミ

初

めまして、武石ゼミに所属しております、4回生の前勇大と申します。武石ゼミの活動内容を、拙筆ながら紹介させていただきます。

武石ゼミは、「イノベーション」をテーマに様々な形で勉強・研究しております。昨年度は、時には輪読という形で、『イノベーションと企業家精神』ドラッカー著や『イノベーションのジレンマ』クリステンセン著といった大著に触れ、時にはケーススタディという形で、某ファッショnbrランドや、某アウトドア用品メーカーの過去のイノベーションの事例に触れました。また昨年度はそれだけでなく、3回生のプロジェクトとして、過去だけでなく、現在進行中のイノベーションにも生で触れようと、まさに現在イノベーションを起そうとしている某電機メーカーの某プロジェクトに関する研究もしました。そのプロジェクトにおいては、現場の方々の協力のもと、私たちが知恵を絞り、時に深夜まで

集まって話し合いをしながら、最後には教授と共に東京まで出向き、現場の方々に私たちの考えやアイデアをお伝えしました。

とまあ、武石ゼミの昨年度の活動を、少々「格好良く」お伝えするとすれば、以上のようになります。ただ、私がこれまでのゼミ活動の中で、強く印象に残り、特に勉強になったな、と感じているのは、もつと別の部分です。

時に武石教授は、輪読やケーススタディの中で、大変興味深いレクチャーを挟んでくださいます。私はこのレクチャーを聞くたびに、武石ゼミに入ってよかったと心から思います。その中で私が個人的に印象に残っているレクチャーが2つあります。1つは、文章の読み方に関するレクチャーです。論理的に書かれた文章は、構造と機能の2つの側面に注目すると文章を理解する大きな手掛かりになる、というものです。印象に残っている2つ目のレクチャーは、経営学の意味に関するものです。経営学は、いくら私たちが勉強したところで、目の前の課題に対する答えは教えてくれない、しかし経営学は大きな価値を持っている、経営学が私たちに与えてくれるも

のは何なのか、というものです。もしこれらに関して気になられた方がいらっしゃいましたら、ぜひ武石教授に御話を伺ってみてください。

ところで武石ゼミは、ゼミの時間外での交流も盛んです。半期に1度は、教授も来られるコンパが開催される他、昨年の年末には、OBOGの方々も多く参加されたOBOG会も東京にて開催されました。そこでお会いした素敵で優秀なOBOGの方々にも早く追いつけるよう、武石ゼミ一同、これから楽しみながらも、しっかりと精進して参ります。

経済学部 4回生

前 勇大



同窓会へのご寄付

について

御礼

平成30年5月に行われました 昭和43年卒の「卒業50周年記念同窓会」にご参加の方々より155,276円をご寄付いただきました(21号23ページに掲載)。寄付金は会報作成費の一部として使用させていただきます。この場をお借りし、ご寄付いただきました皆さまへ厚く御礼申し上げます。

経済学部同窓会では、同窓会等で余ってしまったお金をご寄付いただきますと大変助かります。もちろん、使用目的・用途を明確にし、ご寄付いただきました方々の卒年・クラス名等を記載して、皆様に会報やホームページ等でお伝えしたいと思っております。

同窓会を運営していく上で会費納入率も減少しており、財政的にも非常に苦しくなっております。皆さまのご理解とご協力の程、何卒よろしくお願い申し上げます。

※会報への掲載は強制ではありません。

可否については必ずお伺いしておりますのでご安心ください。

ご寄付の方法

同窓会事務局へ

TEL・FAX・メールにてご連絡をお待ちしております。

TEL/FAX 075-753-3419

Email dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

同窓会
年会費

納入のお願い

平成30年度(平成30年4月～平成31年3月)の同窓会年会費5,000円を同封の払込用紙をご覧の上、納入くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。平成27年に発行した卒業生名簿により、同窓会の剰余金が少なくなっております。

ご理解の上、何卒ご協力賜われますよう、お願い申し上げます。

■ 「卒業生名簿」 発行について

これまで京都大学経済学部同窓会では、5年毎に「卒業生名簿」を作成し、年会費を納入いただいた方に無償で送付して参りました。

前回は平成27年に発行いたしましたが、大変残念なことに「卒業生名簿」の冊子版が、名簿買取業者に売却されてしまうという事態が発生いたしました。

費用削減のためCD版に移行する予定で前回両方作成したところ、調査の結果、CD版には個別のIDとパスワードを設定していた為、CD版ではなく冊子版が売却されたと判明しました。

名簿買取業者が複数の業者へ転売し、不特定多数の卒業生へ勧誘の電話があり、非常に迷惑しているというお叱りを受けました。

この場をお借りし、迷惑を被られた方々には深くお詫び申し上げます。

平成29年5月30日改正の「個人情報の保護に関する法律（いわゆる個人情報保護法）」におきましても、名簿業者による第三者への転売を止めることは実質的に不可能であると判断し、昨年度の同窓会理事会・総会（平成29年10月14日）におきまして、現在の法律では個人情報十分に保護されない状況にあるため、当面「卒業生名簿」の発行を見合わせる事が決定いたしました。

■ 今後の「名簿データ」の提供について

「卒業生名簿」配布に代わるサービスとして、同窓会事務局で管理している名簿データ（ゼミ単位、卒年単位など）を送付させていただきます。（但し年会費を納入いただいている方のみとさせていただきます）

ご利用目的を明記していただき、こちらでご本人様確認ができましたら、郵送又はPDFに変換したファイルをメール（パスワードを設定します）にて送付させていただきます。

同窓会事務局では皆様のご協力のもと、常に名簿データをアップデートしておりますので、より正確で最新のデータを提供することができます。ご要望、ご質問等ございましたら、同窓会事務局までご連絡をお願いいたします。

■ お詫び

平成27年発行の「卒業生名簿」（平成27年2月20現在のデータ）におきまして、一部の方のお名前が漏れておりました。いずれもかなり前のデータですのでその際のデータ管理に問題があったと推測されます。心よりお詫び申し上げますとともに、今後はこのようなことがないよう、一層気を付けてまいりたいと存じます。誠に申し訳ありませんでした。

- ・羅 吉煊 様 （昭和21年ご卒業）
- ・多田和雄 様 （昭和46年ご卒業）
- ・櫻井純理 様 （昭和60年ご卒業）
- ・上田正子 様 （平成 3年ご卒業）
- ・桃田 朗 様 （平成 6年ご卒業） 以上5名。

瀬地山 敏ゼミ

ゼミ会開催

6月2日(土)、シェラトン都ホテル・大阪で、「瀬地山先生を囲む会」を開催しました。当日は、瀬地山先生、奥様、ご子息の角先生(東京大学大学院総合文化研究科・教授)にもお運び頂き、近畿圏はもとより、東京、福井、広島、熊本など遠隔地の方も含め、ゼミOB・OGの方々46名が集まり、総勢49名の会となりました。

瀬地山先生には、昭和45年卒から平成12年まで、登録ベースで学部生250名、院生10名が薫陶を受けて参りました。ゼミ会の開催は、恐らく20年ぶりのため、直近の名簿も整理されていませんでした。ゼミ登録された方の内、連絡先が判明していたのは120名、その後、メールなどでお知り合いの方を紹介していただき、新たに約40人の方々の連絡先が判明し、開催に至りました。角先生にも、大学

関係者などご紹介頂き、個人情報の壁や、

会場手配の問題がありましたが、内本睦夫氏(昭51年卒)、林 信氏(昭59年卒)の全面的な応援を得、また当日は本川清子氏(昭51年卒)、梅谷幸弘氏(平3年卒)の協力も得て、開催にこぎ着けることが出来ました。

瀬地山先生のご挨拶に続き、出席者の中で最年長の京都産業大学・吉田和男氏(昭46年卒)に、乾杯のご発声を頂きました。その後、出席者全員が一人ずつ自己紹介と近況報告を行いました。ビジネス界や学術の世界で活躍中の方、また現役を退かれ新たに趣味や研究に打ち込まれる方など、多士済々の活躍振りに、会場は大いに盛り上がりました。久方ぶりに



瀬地山先生を囲み歓談の輪が広がり、同期だけで無く、先輩・後輩のタテ・ヨコの繋がりも広がり、瞬く間に時間が過ぎていきました。隈本友三氏(昭46年卒)の中締めのご挨拶と、記念撮影で会を閉じることとなりました。

本会開催にあたり、経済学部・同窓会事務局にも名簿の確認などで、バックアップを頂きました。経済学部は2019年に100周年を迎えることから、当日の会費の残金45,697円は「経済学部百周年記念事業基金」に寄付させて頂きました。

槌野吉郎(昭和50年卒)

小野 一一郎ゼミ

一一会 (17期・18期合同)

昨年に続き、小野ゼミ17期・18期合同一一会の報告をさせて頂きます。当会は、3年前から2年続けて京大時計台下のラ・トゥールで開催していましたが、昨年は場所を奈良ホテルに移し、11月24日に開催しました。この開催場所の変更は、恩師故小野一一郎先生のご自宅に近く、先生の宣代奥様のご出席を頂く事も出来るのではないかと考えたからです。ご高齢の奥様のご負担を考慮し、同窓会開催前にご自宅に伺うことも検討しましたが、当日の奥様は、会場にお越し頂いた上に、なんと宴会の最後迄おつきあい下さいました。出席した17期6名・18期7名が行う恒例の近況報告も、いつもと違って学生時代の思い出と現在を繋ぐ

「奥様への報告形式」となりましたが、その報告に添えて頂く奥様のコメントは、他のゼミ生が知らないエピソードであったり、本人も忘れていた様な逸話が飛び出たりで、笑いと懐かしさが溢れた楽しい時間を過ごす事が出来ました。場所を奈良ホテルにした甲斐があった合同一一会ですが、来年は、場所を京都に戻し、ホームカミングデーに合わせ、百万

遍辺りの居酒屋で開催すると言う事で、再会を期すこととなりました。17期に大阪ガス本荘社長、18期に三菱商事垣内社長と、多忙を極めるであろう日本有数の財界人の1年先の予定を抑える当合同一一会を末永く続けてゆきたいと思います。

写真の前列は奥様を囲んだ17期6名・後列は18期7名です。

文責：長谷川清司(18期・昭和54年卒)



木原 正雄ゼミ

正正会 第6回総会



木原正雄先生の生誕100年没後10年記念第6回総会は7月14日(土)楽友会館に22名が参加。京大経済研究所所長溝端佐登史教授の講演「ロシア経済のいま・ロシア研究のいま」。体制転換から30年経ち普通の国(中

所得の資本主義国)。経済面では国家セクターの比重が高く、石油依存。根本問題は一貫した発展戦略の欠如。近年の改革論争の焦点は①放漫財政型構造改革と国家規制の強化・国家主導路線か②インフレ抑制に基づく

構造改革とリベラル政策か、であるが、国民の意識は国家依存体質が極めて重く、痛みを伴う改革には反発も多い。いきおい改革先送り惰性論に傾きやすく、停滞・低落が危惧される。

その後の各自のスピーチでは、初期の木原ゼミではゼミ生も少なく家族ぐるみのゼミ討論など、ゼミとは生き方を含めて人間を作る場であった。研究対象・考え方など異なる者も暖かく受け入れるゼミであった。1976年に入ゼミした際、木原先生の「ソ連の社会主義は失敗作。いずれ崩壊する」の言葉に驚き、現場を見てやろうと夏休み30日間ロシアを旅行した。等、話が弾んだ。次回は2020年7月11日(土)。 深田弘明(昭和53年卒) E-mail:fukadas@paw.hi-ho.ne.jp

自主ゼミ

73・E2 自主ゼミ



1973年、4クラスで教養課程がスタートし、学部上がるまでの自主ゼミが呼びかけられました。集まったメンバーは10名、出身も性格も多種多様でした。ゼミは週1回の開催で、結果的には4回生の最後まで続ける事が出来ました。

取り組む古典は「資本論」。大月書

店の3巻5冊を買い込み、意気揚々と読み始めましたが、正確な理解に悪戦苦闘。剰余価値、資本蓄積等、遅々として進みませんでした。それでも各回の担当が青焼きのレジメを作成し報告、その後は青臭い議論をしました。

終われば飲み会もあり、

また、時には「合ハイ、合コン」、まさに青春真っ盛りでした。結果的には何とか1巻を熟読し、今では全巻が書棚に鎮座しています。

その後は全員が企業に就職し、仕事に追われる中で全員が揃う事は稀でした。1名が40半ば、1名が還暦で昇天、2名は音信普通、それでは6人

で集まろうという事になり、色々な場所で集まるようになりました。

京都、浜名湖、下呂温泉等、幹事持ち回りで開催。近況報告の宴会や名所廻り、はたまたお墓参りもありました。一昨年から、年に2回は集まろうと決めて京都、東京で開催し、昨年は北陸の秘湯と黒部峡谷の紅葉を楽しみました。今年は台湾に行こうと意気込んでいます。

不思議な縁で40年以上も続く自主ゼミの輪、これも資本論のお陰とマルクスに感謝しています。

伊藤敦、江畑幸男、志水雅一、塚本晃彦、津田幸二郎(昭和52年卒) 文責 宮本智司(昭和54年卒)

浅沼万里ゼミ

万里会



去る平成29年9月16日、近年第2回目となる「万里会・ゼミ総会」が開催されました。会場は、今なお懐かしい趣が残る京都大学楽友会館です。

まず、万里会についてご紹介します。恩師・故浅沼万里先生は、組織の経済学的研究と日本企業の長期継続取引の実証的研究で、先駆的業績を重ねられました。浅沼ゼミの出身者は、昭和44年卒業から平成9年卒業まで4半世紀にわたり、学部と大学院で計266名を数えます。ゼミ名簿を一覧しますと、産官学の各界にバランスよく人材を輩出された特徴がわかります。

恩師が突然の大病により還暦の若さで急逝されたのは、平成8年春のことでした。爾来、万里会の同窓会活動は中断していました。しかし3年前、ほぼ20年振りに再開されたのです。

今回と同じく楽友会館で開催された前回は、前述により、東西から会集した約

30名にとって、懐古と邂逅の入り交じった格別の機会になったと記憶しています。私事では、机(と杯)を並べた同年配2人と卒業以来の再会を果たしたほか、前勤務先企業の上司や10年来お世話になっている大学教授に会場で会って驚き先輩と知って驚いた1日でした(京大出身者らしい?)。

さて、今回の前半では、「ティー&トーク」として、恩師の遺著『日本の企業組織革新的適応のメカニズム—長期取引関係の構造と機能』(東洋経済新報社、第40回日経・経済図書文化賞受賞)を編集された菊谷達弥先生(昭和57年卒業)に、恩師の研究とその後の展開について解説して頂きました。後半の宴席では、順次の近況報告が、まさに往年の浅沼ゼミになりました。「メーカーの取引関係の激変」「企業が投資決定する際の金利の考慮度合」「京大経済学部の教育のあり方」等々について、侃々諤々、談論風発し

た。その勢いのまま、「琵琶湖周航の歌」を全6番まで合唱して、今回の宴はお開きとなりました。

総会では、名簿の更なる整備、今後の毎年開催などが決定しました。また次回(平成30年)は、万里会員の大半を占める首都圏在住者に配慮して東京開催となります。今回のゼミ総会の模様や今後の開催予定などは、ツイッターの万里会ページ(下記)に随時掲載されますので、ぜひご覧ください。

最後に、前回、今回と大変お世話になった経済学部同窓会事務局ならびに楽友会館の方々に、最大限の感謝の意を表します。

文責：近藤 智(平成5年卒業)

【万里会連絡先】メール・ツイッター
banrikai.kyoto@gmail.com
https://twitter.com/Banrikai_KyotoU

ゼミ会を発足される方への支援制度

経済学部同窓会では、退官された先生方のゼミ会を発足・復活させようとお考えの方に、ゼミ会立ち上げにかかる通信費用(案内状の送付費用等)を一部支給する支援金制度を導入しました。軌道に乗るまではゼミ会の財政が安定しないため、発起人・幹事の方がやむなくご負担されるケースもあるとお聞きし、少しでもお役に立てれば幸いと考えております。

予算の都合上、以下のような要領で運営いたしますので何卒ご理解ご協力をお願いいたします。

- 用途** ゼミ会発足にかかるゼミ生への通信費等
- 金額** ゼミ会1回につき実費あるいは3万円のいずれか少ない額、最大3回まで支給。
- お約束** ゼミ会開催の様子を「同窓会報」に必ずご寄稿ください。

住所不明にならないために

特にご実家から転居される方、転勤の多い方は必ずお読みください

経済学部同窓会では、卒業生の皆さまの連絡先をアップデートし、卒業後の長い付き合いを支援していきたいと願っています。転勤の多い方等はどうしても住所のアップデートが難しく、住所が不明になってしまうことも少なくありません。そこで一度だけ手続きをしていただければ同窓会報を確実に受け取れる方法をご紹介します。

ご実家から転居される際、ほとんどの方が郵便局へ転居届を提出されます。

しかし通常の方法では1年間の転送サービスが終了すると、ご実家に差し出されたご本人宛の郵便物は、ご家族が住んでおられても届けてもらえません。

以下の方法により、ご実家宛ての郵便物も転居先への郵便物も必ずどちらかに配達してもらうことができます。住所不明にならないために、ご協力をお願いいたします。

①ご実家から転居する時に転居届を出される方

転居届（右図参照）の**新住所の欄**に居住されるご住所をご記入ください。

旧住所の欄には何も記入しません。

ご実家の住所を旧住所欄に絶対に記入しないでください。

旧住所の欄

②すでに転居届を出されている方

追加で転居届をご提出ください。

新住所の欄にご実家の住所を書いてください。

旧住所の欄には何も記入しません。

（すでに提出された転居届はそのまましておいてください）

※①②の方法は、現住所に住んでいても、ご実家の住所から名前が消されないためご実家にも届くという仕組みです。ご実家でなく現住所に届けて欲しい場合は、これらの手続きは必要ありません。その際は必ず現住所を同窓会事務局までお知らせください。

新住所の欄

ご注意

卒業後、下宿先から転居される場合は、**旧住所の欄**に退去する下宿先名をご記入ください。（次の入居者が困れます）

新住所の欄に書かれた住所を必ず同窓会事務局までお知らせください。

※上記はいずれも郵便局に確認済みです。①②の方法により、ご実家に郵便物が届きましたら、その郵便物に（ご実家の住所が隠れるように）ご本人様の現住所を貼付の上、ポストに投函すれば無料（切手不要）で転送も可能です。

同窓会事務局 通信 Vol. 3

同窓会員の皆さま、いつも経済学部同窓会にご支援いただきまして誠にありがとうございます。

近年、各地で災害が多発しておりますが、私が各支部へ行かせていただくようになってからは災害が起こってしまった地域の人々のことがこれまで以上に他人事と思えなくなりました。人との出会いや繋がりはこんなにも人の心を変えるものなのですね。被災された方やご親族の心の傷はそう簡単に癒されるものではありません。ただ一刻も早く復興が進み困難な生活から開放されることを望んでいます。被災された方々は、どうぞ無理なさらず少しずつでも前に進んでいただくことができればと願うばかりです。

東京支部 関東地方11県

今年の総会では元経済学部長で京都大学名誉教授の西村周三先生が講師をされました。以前と変わらない気さくで愛想の良い先生のお話ぶりに参加者の皆さんの笑い声や笑顔があふれ、気づけば私も笑顔になっていました。「経済100東京」と名付けられた百周年記念東京フォーラムもすでに来年の9月までの予定が決まっているようですので是非ホームページをご覧ください。(トップページに専用バナーがございます)

香川支部 香川県在住者

高松にて2年に1回総会を開催されています。昨年は11月に開催されましたが、着席形式で参加者の皆さまが一人ずつ指名を受けてその場で自己紹介をされました。若い女性の卒業生が「現在ゴルフをしています」というコメントをされると、同窓生でゴルフコンペを開催しようかというお話が出てきて大変盛り上がっていました。もし開催されたのであれば、その時の様子を次回伺いたいなと思っています。

九州南部支部 九州地方南部3県

昨年は鹿児島、そして今年は熊本で開催されました。震災のあと初めて熊本城見学をすることになり、2年前の地震の激しさを改めて感じました。今年は前夜祭にも参加させてもらい、総会当日も3年前にお会いした皆さまと親しくお話をさせていただくことができました。来年は宮崎で開催されますが、また皆さまとお会いできるのを楽しみにしております。

各支部の支部長様、役員の皆様、事務担当の方には総会を開催していただき大変感謝しています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

支部総会などで大学に関するご質問を受けたとき、内容によってはお答えできないことも多く、ご迷惑をおかけして申し訳ございません。できるだけお答えできるようにしていきたいと思っています。

近畿支部 近畿地方2府4県

講演会・懇親会は毎回多彩なゲストを呼ばれ、司会の方もプロ並みで大変盛り上がりです。またお土産の「nikiniki」は京大特別バージョンなので、食べるのがもったいないくらい可愛らしいです。3月開催の公開講演会も3回目が終わり、ずいぶん定着してきました。京都大学経済学部の卒業生でなくても参加可能です。聴きやすい内容のお話ばかりでとても面白いです。参加費も無料ですので是非一度ご参加ください。

愛媛支部 愛媛県・高知県在住者

昨年は残念ながら同窓会の財政上の理由で参加できませんでしたが、今年9月の総会には出席させていただき予定です。数年前から高知県在住の方にもご案内されています。愛媛支部の懇親会は良い意味で形式にこだわりのないため、ゆったりとした雰囲気の中、参加者同士で会話がしやすく、そこからまた新たな出会いや繋がりができると思います。高知県の方々のご参加もお待ちしております。

神戸同好クラブ 神戸在住者

前回も書きましたとおり、平成23年に京滋奈・大阪・神戸の3支部が合併し、近畿支部としてスタートしたため、「神戸支部」ではなくなりましたが、今も活動を続けられています。長年ご参加されている方も多く新たに参加される方もおられますが終始和やかな雰囲気になっています。ほぼ毎年、経済学部教員の島本先生（神戸在住）にご参加いただき、大学や学部の様子をお伝えいただいています。

名古屋支部 中部地方3県

今年の3月の総会では、元経済学部長で京都大学名誉教授の森棟公夫先生の会員報告がありました。経済学部の教員をされている頃からパワフルで気さくで話しやすい先生でしたが全然変わっておられず、現在も名古屋で活躍されている様子がわかり、大変嬉しくなりました。名古屋支部が新体制になって3年が経過しましたが総会も毎年開催されており支部活動の充実ぶりが伝わってきます。

九州北部支部 九州地方北部4県

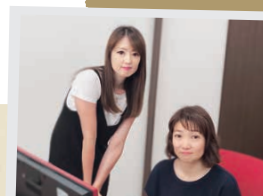
昨年は残念ながら同窓会の財政上の理由で参加できませんでしたが、今年5月の総会には出席させていただきました。お一人ずつステージ上で近況報告をされますが、皆さまそれぞれ個性的なお話で大変面白く、アツという間に時間が過ぎてしまいました。若い卒業生の方もたくさん参加されていました。続く2次会にも多くの方々が残っておられたので、さらに結束の固さを感じました。

北海道支部 北海道在住者

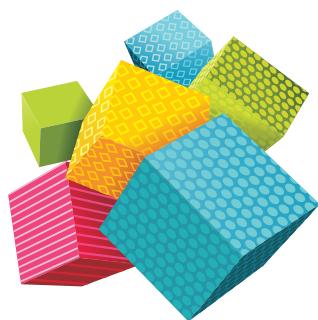
平成26年2月より同窓会を再開され、すでに4回目となりました。講演会なども開かれ活発に活動されていて参加人数も徐々に増えてきているようですので嬉しく思います。一度ご挨拶に伺いたいと思っています。

ホームページについて

会報には掲載しきれない皆さんの支部総会のお写真を掲載しています。ぜひご覧ください。



ご利用ください！



コモンルームの ご案内

ご利用いただける時間

平日(月～金)

10時～16時 (12時～13時を除く)

法・経済学部東館 3 階

TEL&FAX: 075-753-3419

T E L ② : 075-753-3508

E - m a i l : dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp



法・経済学部東館



会議スペース (要予約)



コモンルーム全景 (予約不要)

京都大学経済学部同窓会 VISAカード入会のご案内

京都大学経済学部同窓会では、三井住友カード株式会社と提携し、京都大学経済学部卒業生のみが加入できる「VISAカード」を発行しております。デザインは経済学部70周年記念に使用した写真(飯野春樹氏撮影)を図案化したもので、卒業後も母校への愛着と絆が一層深まることを願っております。

同窓会では、このカードの発行により、会員の皆様の住所や勤務先の変更を正確に把握できるとともに、カード利用額の一部を提携手数料として受け取ることができ、財政基盤確立の一助となっています。また会員の皆様におかれましても同窓会の年会費をこのカードにより自動振替^(※1)とすることができますので大変便利かと存じます。
(※1希望者のみ)

カードの年会費が無料になる場合がありますので詳しくは 0120-816-437までお問い合わせください。どうか本カードの主旨をご理解のうえ、お申込み頂ければ幸いです。

京都大学経済学部同窓会 理事長 江上 雅彦



VISA
ゴールドカード



VISA カード

入会特典

対象者 …本人以外でも適用になる場合

■ 総合博物館(京都大学)

観覧料無料

■ 白浜水族館(京都大学)

入館料無料

■ 山ばな 平八茶屋

7,000円の昼懷石以上の懷石料理注文者に食前酒1杯無料サービス

対象者 5名まで適用

■ ワタベウェディング(株)

国内、海外挙式パッケージより5%割引 (旅行会社などの取引先販売店による挙式申込は対象外)

貸衣裳(単品)20%割引 (衣裳込みパッケージ、衣裳予約システムおよび現地レンタル衣裳は対象外)

販売衣裳(単品)10%割引 (衣裳込みパッケージは対象外)

対象者 カード会員本人と家族(2親等以内)

■ 加越 (造り酒屋)

■ リーガロイヤルホテル京都

レギュラーフロア ラグジュアリーツインの客室利用料金を優待料金にて提供

直営レストラン5店舗での利用料金5%割引

レストラン利用時に、誕生日の者に食前酒1杯(上限4名まで)と記念写真を無料提供

同窓会報の広告ページに記載の料金よりさらに値引き(値引額は確認要です)

ご入会方法

同窓会事務局までご連絡ください。入会申込みパンフレットを送付させていただきます。
※同窓会事務局の連絡先は会報裏面に記載しております。

本部役員

本部役職	氏 名	卒業年	所属支部	
名誉会長	和田 紀夫	39	東 京	
会 長	小塚修一郎	47	近 畿	
副 会 長	澤田 博定	30	北 海 道	(北海道支部長)
副 会 長	瀬地山 敏	35	九州南部	(九州南部支部長)
副 会 長	宇野 輝	41	東 京	(東京支部長)
副 会 長	村田 武	41	愛 媛	(愛媛支部長)
副 会 長	千葉 昭	44	香 川	(香川支部長)
副 会 長	麻生 純	47	近 畿	(近畿支部長)
副 会 長	西村 義明	47	名 古 屋	(名古屋支部長)
副 会 長	藤永 憲一	48	九州北部	(九州北部支部長)
顧 問	辻井 昭雄	31	近 畿	
顧 問	西澤 宏繁	36	東 京	
理 事	合田 隆年	35	東 京	
理 事	岡野 徹	38	東 京	
理 事	柿本 壽明	39	東 京	
理 事	木村 泰彦	41	東 京	
理 事	岡本 昂	42	東 京	
理 事	河毛 正志	44	東 京	
理 事	近藤 勝重	44	東 京	
理 事	中 博	44	東 京	
理 事	太田 邦正	46	東 京	
理 事	相京 重信	47	東 京	(東京副支部長)
理 事	加藤 秀樹	48	東 京	
理 事	柄澤 康喜	50	東 京	
理 事	田中 義雄	38	近 畿	
理 事	河合 司二	39	近 畿	
理 事	本山 美彦	40	近 畿	
理 事	野尻 賢司	44	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	出田 善蔵	45	近 畿	
理 事	岡本 達雄	46	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	古川 博	46	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	有馬 透	50	近 畿	
理 事	植田 和保	51	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	戸神 良章	52	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	林 洋	52	近 畿	(近畿副支部長)
理 事	酒井 純	52	北 海 道	
理 事	室賀 博幸	47	名 古 屋	(名古屋副支部長)
理 事	山内 基成	50	名 古 屋	(名古屋副支部長)
理 事	磯村 辰生	51	名 古 屋	(名古屋副支部長)
理 事	伊藤 雅也	53	名 古 屋	
理 事	田島 明雄	53	名 古 屋	
理 事	近藤 治郎	60	名 古 屋	
理 事	渡邊 智樹	49	香 川	(香川副支部長)
理 事	梶原 正秀	50	愛 媛	
理 事	鎌田 迪貞	33	九州北部	
理 事	東本 和行	50	九州北部	
理 事	薬真寺偉臣	51	九州北部	
理 事	鎬流馬清規	52	九州北部	
理 事	花田 恭一	53	九州北部	
理 事	丸元 貞夫	38	九州南部	
理 事	林田 素行	44	九州南部	
理 事	宮本 智司	54	九州南部	
監 事	大川 雅司	47	近 畿	

教員

本部役職	氏 名
理 事 長	江上 雅彦
常務理事	田中 彰
理 事	砂川 伸幸
理 事	依田 高典
理 事	岩本 武和
理 事	宇仁 宏幸
理 事	岡田 知弘
理 事	黒澤 隆文
理 事	小島 専孝
理 事	佐々木啓明
理 事	澤邊 紀生
理 事	塩地 洋
理 事	島本 哲朗
理 事	神事 直人
理 事	末松 千尋
理 事	梶山 泰生
理 事	関口 倫紀
理 事	武石 彰
理 事	アスリ・M・チョルバン
理 事	徳賀 芳弘
理 事	西牟田祐二
理 事	西山 慎一
理 事	根井 雅弘
理 事	原 良憲
理 事	久野 秀二
理 事	久本 憲夫
理 事	藤井 秀樹
理 事	松井 啓之
理 事	文 世一
理 事	諸富 徹
理 事	矢野 剛
理 事	劉 徳強
理 事	若井 克俊
理 事	若林 直樹
理 事	若林 靖永
理 事	渡邊 純子
監 事	草野 真樹

同窓会学内 企画委員会委員

委 員 長	武石 彰
委 員	依田 高典
委 員	山内 裕
委 員	山田 憲
委 員	千葉 早織

本部役員名簿

※平成30年度同窓会総会において、名古屋支部の山内理事(副支部長)が退任され、高塚達彦氏が理事就任予定。
同じく近畿支部は麻生副会長・支部長が退任され(本部理事は留任)、槌野吉郎氏が副会長・理事・支部長就任予定
(平成30年8月20日現在)。

広告主様リスト

大川雅司公認会計士・税理士事務所（大川雅司様 昭和 47 年卒） 聖護院八ツ橋総本店（鈴鹿可奈子様 平成 17 年卒）	52 ページ
阪東機工株式会社（丸元貞夫様 昭和 38 年卒） 加越（山田英貴様 農・昭和 56 年卒、小西昭仁様 平成 19 年修了）	53 ページ
住友理工株式会社（西村義明様 昭和 47 年卒） プルータスコンサルティング（野口真人様 昭和 59 年卒）	54 ページ
井筒與平衛 Izutsu Mother, Inc. 土井公認会計士事務所（土井拓人様 平成 8 年卒）	55 ページ
洛和会ヘルスケアシステム 小川医理器株式会社	56 ページ
大光印刷株式会社（中村純三様 昭和 46 年卒） 室賀公認会計士税理士事務所（室賀博幸様 昭和 47 年卒）	57 ページ
洛友法律事務所（豊田幸宏様、元京都大学法科大学院特別教授） 一般財団法人 京都工場保健会	58 ページ
株式会社メディカルバイタイムズ	裏表紙

広告募集

同窓会の会報に広告を載せてみませんか？

- フルカラー印刷となります。
（こちらでデザイン作成も可能です）
- ホームページにも掲載します。
- 同窓会財政の大きな支えとなります。

主旨をご理解の上、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
卒業生に限らずお知り合いの方の広告でも大歓迎です！

次回掲載のお申し込み期限
平成31年4月1日～6月30日

Email : dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

広告費は 1 回につき

1 ページ (A4) 8 万円
1/2 ページ (A5) 5 万円



加えて、「京都大学経済学部同窓会」VISA カードをお持ちの会員の皆さまに
『特典』をつけていただける事業主様も募集しておりますので、よろしくお願いいたします。



大川雅司公認会計士・税理士事務所

公認会計士・税理士 大川 雅司

公認会計士・税理士 大川 真司

公認会計士・税理士 浦野 清明

〒604-0902

京都市中京区河原町通竹屋町東入鉾田町288

TEL : 075-256-1257

FAX : 075-241-9049

- 各種税金の申告及び税務調査対応業務
- 各種法人の会計指導・決算業務・監査業務
- 起業相談、会社設立手続
- 事業承継相談、相続税対策相談

SHOGON
YATSUHASHI



since 1689

創業元禄二年



聖護院ハッ橋総本店

京都市左京区聖護院山王町六 電話075(761)5151

ものづくりをサポートする機械工具の専門商社

金属加工関連

メカトロ機器関連

食品工場関連

建築設備関連

伝導機器関連

環境商品関連

物流・運搬関連



阪東機互株式会社

代表取締役会長 丸元 貞夫 (昭和 38 年卒業)

本社 鹿児島県鹿児島市東開町 3 番地 67 電話 099(269)3211 代表
 宮崎支社 宮崎県都城市年見町 31 号 9 番 電話 0986(25)1111 代表
 住吉営業所 宮崎県宮崎市大字島之内 10216 番地 電話 0985(72)3755
<http://www.bandokiko.co.jp>

《ビール通販 全国最安値に挑戦!》

支払方法: 銀行振込、代金引換
 ※振込では、ご入金確認後に商品発送

北国酒販 通販

検索



酒販部
全酒類
卸売業

石川県小松市問屋町3番地
 《ホームページ》<http://www.hokkokushuhan.com/>
 《ネットショップ》<http://www.hokkokushuhan.shop/>



加賀ノ月(満月) 720ml 瓶詰 純米吟醸

酒峰加越 朱ノ吟 720ml 瓶詰 大吟醸酒

100 セット 限定

4,500円 (税込)

送料・代引手数料 無料

「月のかがやき酒セット」は電話注文のみの販売です

◎ご注文はこちら (平日・土曜8時~18時) **☎(0761)22-5321**

酒造部 石川県小松市今江町9丁目605
 加賀ノ月 醸造元 《ホームページ》<http://www.kanpaku.co.jp/>
 醸造元 《ネットショップ》<http://kanpaku.shop-pro.jp/>



<酒造部 加賀ノ月醸造元> 代表取締役 山田 英貴(農 1981年卒業)
 <酒販部 全酒類卸売業> 常務取締役 小西 昭仁(経院 2007年修了)
 お酒は二十歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。
 妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

リコウな未来、理工の技術で。

住友理工は、人とモノ、モノとモノの間で、リコウな未来づくりをサポートしています。

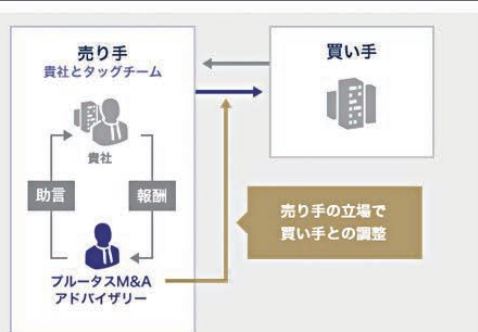
安全、快適、そして環境に役立つこと、暮らしのあちこちでがんばっています。



住友理工

私たちは2014年10月より「東海ゴム工業株式会社」から「住友理工株式会社」へ社名変更いたしました。

親族外事業承継なら「プルートラスM&Aアドバイザリー」



売り手に寄り添う

プルートラスM&Aアドバイザリーは、売り手からのみ報酬をいただくため**貴社の利益最大化を目指して**助言・交渉を行います。また、企業価値評価を強みに持つプルートラスコンサルティングを母体としているため、一律の数式評価ではなく、状況に応じた適切な手法にて企業価値算定を実施いたします。

売り手の利益最大化を実現するために
最適なプロセスを選択します



選べる方式

プルートラスM&Aアドバイザリーは、売り手のニーズに応じて様々な方式でのアプローチを選択できることが大きな特徴です。じっくりと価格交渉ができる「**入札方式**」と、スピーディな進め方ができる「**相対方式**」のいずれかを、クライアントのニーズをお聞きした上でご提案いたします。

お問い合わせはこちら
☎ **03(3502)1223**

株式会社プルートラスM&Aアドバイザリー
〒100-6030 (受付時間：平日9時～19時)
東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング30階

PLUTUS
M&A Advisory



井筒 與兵衛

IZUTSU MOTHER, INC.

601 IZUTSU SAMEGWA BLDG.
50 SUMIYOSHI-CHO SHIMOGYO-KU,
KYOTO zip 600-8468 JAPAN
Phone: +81 75 341 6226 Fax: +81 75 341 6236



土井公認会計士事務所

公認会計士 土 井 拓 人

〒604-0023
京都市中京区御池通室町西入西横町172番地
TEL. (075) 221-0310 FAX. (075) 221-4666

洛和会ヘルスケアシステム 「安心」「信頼」を 感じていただけるサービス

地域の皆さまと幅広いネットワークを構築し、より高いレベルの医療・介護サービスを実現します。



地域に貢献する地域密着型病院

洛和会丸太町病院

院長／細川 豊史 TEL 075(801)0351(代)
〒604-8401 京都市中京区七本松通丸太町上ル

許可入院
患者数
150人

救命救急センター 24時間 365日対応

洛和会音羽病院

院長／二宮 清 TEL 075(593)4111(代)
〒607-8062 京都市山科区音羽珍事町2

許可入院
患者数
548人

透析を含む腎臓疾患専門病院

洛和会音羽記念病院

院長／武内 俊史 TEL 075(594)8010(代)
〒607-8116 京都市山科区小山鎮守町29-1

許可入院
患者数
133人

地域包括ケアを支えるリハビリテーション病院

洛和会音羽 リハビリテーション病院

院長／木村 透 TEL 075(581)6221(代)
〒607-8113 京都市山科区小江北溝町32-1

許可入院
患者数
186人

透析機能を強化し地域の医療を支える病院

洛和会東寺南病院

院長／近藤 守寛 TEL 075(672)7500(代)
〒601-8441 京都市南区西九条南田町1

許可入院
患者数
46人



発展、ともに前へ...

洛和会ヘルスケアシステム®

<http://www.rakuwa.or.jp/> [らくわかい](#) [検索](#) [かんたん検索](#)

自然光を再現する新技術

(ヴィジュアル タイミング ライト)

Derungs 
LIGHT FOR PEOPLE

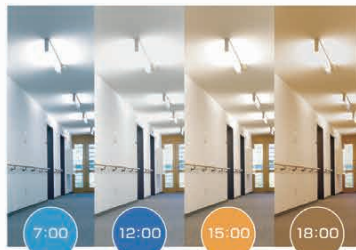
Visual Timing Light

サーカディアンライトシステム

光の明るさが及ぼす人体(体内リズム)への影響を研究・開発。24時間に相応しい自然光をお届けします。

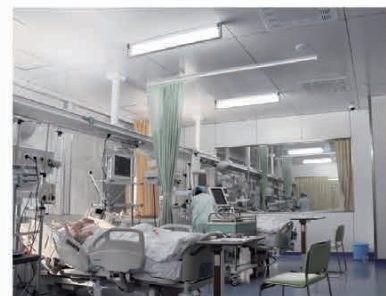
Visual Timing Lightは、

光をコントロールして、朝日が昇って夜太陽が沈むまでの自然の光を、室内でも人工的に作り出すことが可能です。自然の光は、ホルモンバランスを整え、適切な睡眠と覚醒のバランスを調整するなど、体内時計を機能させるための重要な要素になります。



老人施設の事例

スイス生まれの「Visual Timing Light」は、欧州では300を超える施設に導入されている。その9割が介護施設。



ICUの事例

ICUへの設置も増加の傾向。人間は目を閉じていても光を感じるので、VTLはICUの患者にも良い影響があると考えられている。

小川医理器株式会社は看護・医療用機器を通して医療環境のホスピタリティの向上を目指します。

<http://www.ogw-med.com>

ogw 小川医理器株式会社

本 社 TEL 0774-44-5161
本社／京都府久世郡久御山町佐古外屋敷64 FAX 0774-44-5576

東京営業所 福岡営業所 東北営業所



大光印刷株式会社

医薬品分野

化粧品分野

2つの分野で大きく、光り輝く

取締役会長 中村 純三（昭和46年卒業）

京都本社

東京本社

京都本社 京都市中京区西ノ京冷泉町 22

東京本社 東京都港区新橋 6-1-11 Daiwa 御成門ビル 7F

支店 大阪支店 大阪市北区芝田 1-8-15 CRYSTAL MIYAKOビル 4F

京都支店 京都市中京区西ノ京冷泉町 22 ダイコウビル 3F

営業所 名古屋営業所 愛知県名古屋市中区栄 2-4-1 広小路栄ビルディング 8F

富山営業所 富山県富山市桜橋通り 1 番 18 号 北日本桜橋ビル 4F

工場

大山崎工場（添付文書専用） 京都府乙訓郡大山崎町大山崎鏡田 3

亀岡大井工場（添付文書専用） 京都府亀岡市大井町小金岐 4 丁目 16

亀岡工場（パッケージ専用） 京都府亀岡市大井町土田 3 丁目 20-33

京都工場（ラベル専用） 京都市中京区西ノ京冷泉町 22

“能率・公正・繁栄”の組織を!

室賀博幸公認会計士・税理士事務所

公認会計士 室賀 博 幸（昭和47年京大経済学部卒業）

京都大学経済学部同窓会名古屋支部事務局

平成28年12月 伊勢神宮より神宮評議員を受嘱

公認会計士 室賀（山田） 美 幸

〒468-0052 名古屋市天白区井口 1-1111 室賀ビル

TEL 052-803-6017 / FAX 052-803-6237

電子メール pxu04262@ja2.so-net.ne.jp

洛友法律事務所

目の前の問題の多くは法律とかわります。
正しい解決が自分の人生を豊かにし、
まわりの人たちに安心と幸せをもたらします。

弁護士 豊田 幸宏 (元京都大学法科大学院特別教授)

弁護士 豊田 宏嗣 (京都大学法科大学院卒業)

弁護士 増田 つばさ (京都大学法科大学院卒業)

〒604-0847

京都市中京区烏丸通押小路ル秋野々町535番地

日土地京都ビル3階

TEL: 075-222-7007

(京都市営地下鉄「烏丸御池」下車。烏丸通を北へ徒歩約3分)

一般財団法人
京都工場保健会

人々の健康を通じて 人類の福祉に貢献する



すべての世代の方々が
一生涯にわたって健康を保ちながら人生を楽しむ。
それが私たち京都工場保健会の願いです。

明日の元気を確かめよう！

ご予約・お問合せ 0120-823-053

ひとりずつ、やさしく、ていねいに。
京都工場保健会の人間ドック

京都総合健診

検索

クリック



メディナス

Medi-NUS.com

「メディナス」は看護師支援のサービスブランド

看護師になりたい…

私たちはその想いを応援し続けます

You Tube にて動画配信中

わたしも元気になる仕事!



メディナス看護学生



検索

メディナスのプロモーション

- ◆看護学生就職支援事業
- ◆病院採用支援事業
- ◆看護学校学生募集広報支援事業
- ◆看護師専門情報誌「MEDINUS TIMES」発刊
- ◆「看護師になろう!プロジェクト」プロモーション事業



株式会社メディカルバイタイムズ

〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2丁目6番24号 MF桜橋2ビル9階
TEL.06-6341-7800 FAX.06-6341-7825

<http://m-b-t.co.jp/>

事業内容 看護師支援ブランド「メディナス」の運営・病院運営総合支援・その他あらゆるソリューションツールの制作



京都大学経済学部同窓会事務局

〒606-8501

京都市左京区吉田本町 京都大学経済学部内

【TEL・FAX】 075-753-3419

【TEL ②】 075-753-3508

【E-mailアドレス】 dosokai@econ.kyoto-u.ac.jp

【ホームページ】 <http://www.econ.kyoto-u.ac.jp/~dosokai/D-index.html>

京都大学経済学部同窓会

検索

でご覧いただけます